Nissan Chemical
CORPORATION
未来のための、はじめてをつくる。

2026年3月期
決算説明会

説明者　大門秀樹（取締役副社長CFO）

2026年5月15日



Contents

01 2025年度通期 連結決算報告 P3

02 2026年度通期 業績予想 P8

03 セグメント概況 P16

04 ESGトピックス P41

05 参考資料 P46

Nissan Chemical CORPORATION

Contents

01 2025年度通期 連結決算報告 P3

02 2026年度通期 業績予想 P8

03 セグメント概況 P16

04 ESGトピックス P41

05 参考資料 P46

2025年度通期決算サマリー

Nissan Chemical CORPORATION

下期	前年同期比

- 売上高は163億円増収(+12%)
- 営業利益は55億円増益(+19%)
- 純利益は44億円増益(+19%)

通期	前年同期比

- 売上高は282億円増収(+11%)
- 営業利益は68億円増益(+12%)
- 純利益は67億円増益(+15%)
- **営業利益、経常利益、純利益で過去最高益を更新**
- ROEは20.3%(+1.6pt)

通期	業績予想比 (2025年11月発表予想との比較)

- 売上高は74億円上ぶれ
- 営業利益は46億円上ぶれ
- 純利益は57億円上ぶれ

株主還元

- 通期配当 202円(前年比28円増配、2025年度期初予想比26円上ぶれ)
- 自己株式取得 105億円完了(2.2百万株)
- 配当性向 54.9%(中計目標55%)、総還元性向 75.7%(同75%)

2025年度通期決算サマリー　前年同期比

（億円）

	2024年度 実績					2025年度 実績					前年同期比				
	上期	3Q	4Q	下期	年間	上期	3Q	4Q	下期	年間	上期	3Q	4Q	下期	年間
売上高	1,182	566	766	1,332	2,514	1,301	653	842	1,495	2,796	+119 (+10%)	+87 (+15%)	+76 (+10%)	+163 (+12%)	+282 (+11%)
営業利益	283	128	157	285	568	296	154	186	340	636	+13 (+4%)	+26 (+21%)	+29 (+18%)	+55 (+19%)	+68 (+12%)
営業外損益	-4	26	-10	16	12	2	13	8	21	23	+6	-13	+18	+5	+11
為替差損益	-8	18	-12	6	-2	-4	9	1	10	6	+4	-9	+13	+4	+8
経常利益	279	154	147	301	580	298	167	194	361	659	+19 (+7%)	+13 (+9%)	+47 (+32%)	+60 (+20%)	+79 (+14%)
特別損益	8	0	7	7	15	0	0	0	0	0	-8	0	-7	-7	-15
純利益※1	205	112	113	225	430	228	122	147	269	497	+23 (+11%)	+10 (+9%)	+34 (+29%)	+44 (+19%)	+67 (+15%)
EBITDA※2	345	167	200	367	712	366	195	230	425	791	+21	+28	+30	+58	+79 (+11%)
EPS（円/株）	148.78	81.49	82.99	164.48	313.26	168.45	90.65	109.16	199.81	368.26	+19.67	+9.16	+26.17	+35.33	+55.00 (+18%)
配当（円/株）	70	-	-	104	174	70	-	-	132	202	0	-	-	+28	+28
配当性向（%）	-	-	-	-	55.5%	-	-	-	-	54.9%	-	-	-	-	-0.6pt
配当総額	96	-	-	142	238	94	-	-	178	272	-2	-	-	+36	+34
売上高営業利益率	24.0%	22.5%	20.6%	21.4%	22.6%	22.8%	23.5%	22.1%	22.7%	22.7%	-1.2pt	+1.0pt	+1.5pt	+1.3pt	+0.1pt
ROE	-	-	-	-	18.7%	-	-	-	-	20.3%	-	-	-	-	+1.6pt
為替レート（円/ドル）	153	152	153	152	153	146	154	157	155	151	-	-	-	-	-

※1　純利益は、親会社株主に帰属する純利益を指す　※2　EBITDA ＝ 営業利益 ＋ 減価償却費

2025年度通期決算サマリー　業績予想比

（億円）

	2025年度　予想（2025年11月発表）			2025年度　実績			業績予想比
	上期	下期	年間	上期	下期	年間	下期・年間
売上高	1,301	1,421	2,722	1,301	1,495	2,796	+74
営業利益	296	294	590	296	340	636	+46
営業外損益	2	-2	0	2	21	23	+23
為替差損益	-4	-16	-20	-4	10	6	+26
経常利益	298	292	590	298	361	659	+69
特別損益	0	0	0	0	0	0	0
純利益※1	228	212	440	228	269	497	+57
EBITDA※2	366	383	749	366	425	791	+42
EPS（円/株）	168.45	159.77	328.22	168.45	199.81	368.26	+40.04
配当（円/株）	70	110	180	70	132	202	+22
配当性向（%）	-	-	54.8%	-	-	54.9%	+0.1pt
配当総額	94	148	242	94	178	272	+30
売上高営業利益率	22.8%	20.7%	21.7%	22.8%	22.7%	22.7%	-
ROE	-	-	18.5%	-	-	20.3%	+1.8pt
為替レート（円/ドル）	146	145	146	146	155	151	-

※1　純利益は、親会社株主に帰属する純利益を指す　※2　EBITDA = 営業利益 + 減価償却費

2025年度通期決算サマリー　営業利益の増減分析

下期

2025年度 実績	2024年度 実績	前年同期比	業績予想（2025年11月発表）	業績予想比
340億円	285億円	+55億円（+19%）	294億円	+46億円

機能性材料	前年同期比　+31億円	半導体増収により増益
	業績予想比　32億円上ぶれ	半導体上ぶれにより利益上ぶれ
農業化学品	前年同期比　+25億円	フルララネル・グレーシア・ライメイ・ベルダー増収により増益
	業績予想比　予想通り	
化学品	前年同期比　+5億円	ファインケミカル・基礎化学品増収により増益
	業績予想比　3億円上ぶれ	ファインケミカル上ぶれにより利益上ぶれ
ヘルスケア	前年同期比　+1億円	
	業績予想比　1億円下ぶれ	ファインテック下ぶれにより利益下ぶれ

通期

2025年度 実績	2024年度 実績	前年同期比
636億円	568億円	+68億円（+12%）

機能性材料	前年同期比　+60億円	半導体・無機増収により増益（+20%）
農業化学品	前年同期比　+1億円	ライメイ・アルテア・ベルダー・フルララネル増収も、固定費等※1増加により、利益ほぼ横ばい
化学品	前年同期比　+7億円	ファインケミカル・基礎化学品増収、24年度計上のファインケミカル減損に伴う固定費等減少により増益
ヘルスケア	前年同期比　-5億円	ファインテック減収により減益

※1 固定費等には在庫変動影響を含む

Nissan Chemical CORPORATION

Contents

01 2025年度通期 連結決算報告 P3

02 2026年度通期 業績予想 P8

03 セグメント概況 P16

04 ESGトピックス P41

05 参考資料 P46

2026年度通期　業績予想サマリー

2026年度通期業績予想

※中東情勢による直接的な影響は限定的
今後市場全体のサプライチェーンへの影響等を注視

上期	前年同期比

- 売上高は14億円増収(+1%)
- 営業利益は9億円減益(-3%)
- 純利益は4億円減益(-2%)

通期	前年同期比

- 売上高は101億円増収(+4%)
- 営業利益は32億円増益(+5%)
- 純利益は18億円増益(+4%)
- ROE予想は19.6%

株主還元予想

- 中計目標に基づき、総還元性向目標は75%、配当性向目標は55%
- 自己株式取得は105億円を予定(2026年5月～2027年3月に取得予定)

配当	通期212円 (中間70円、期末142円)、配当性向54.8%　※前年比: 10円増配
自己株式取得	105億円(2026年5月15日発表分、2026年5年～2027年3月取得) ※2025年度実績　105億円、2.2百万株
総還元性向予想	75.0% (配当212円と自己株式取得105億円に基づき計算)

2026年度業績予想サマリー　前年同期比

（億円）

	2025年度　実績					2026年度　業績予想					前年同期比				
	1Q	2Q	上期	下期	年間	1Q	2Q	上期	下期	年間	1Q	2Q	上期	下期	年間
売上高	699	602	1,301	1,495	2,796	691	624	1,315	1,582	2,897	-8	+22	+14 (+1%)	+87 (+6%)	+101 (+4%)
営業利益	181	115	296	340	636	168	119	287	381	668	-13	+4	-9 (-3%)	+41 (+12%)	+32 (+5%)
営業外損益	0	2	2	21	23	14	-5	9	11	20	+14	-7	+7	-10	-3
為替差損益	-7	3	-4	10	6	0	0	0	0	0	+7	-3	+4	-10	-6
経常利益	181	117	298	361	659	182	114	296	392	688	+1	-3	-2 (-1%)	+31 (+9%)	+29 (+4%)
特別損益	0	0	0	0	0	0	0	0	7	7	0	0	0	+7	+7
純利益※1	139	89	228	269	497	138	86	224	291	515	-1	-3	-4 (-2%)	+22 (+8%)	+18 (+4%)
EBITDA※2	214	152	366	425	791	-	-	370	484	854	-	-	+4	+59	+63 (+8%)
EPS（円/株）	102.20	66.25	168.45	199.81	368.26	-	-	168.52	218.59	387.11	-	-	+0.07	+18.78	+18.85 (+5%)
配当（円/株）	-	-	70	132	202	-	-	70	142	212	-	-	0	+10	+10
配当性向（%）	-	-	-	-	54.9%	-	-	-	-	54.8%	-	-	-	-	-0.1pt
配当総額	-	-	94	178	272	-	-	93	188	281	-	-	-1	+10	+9
売上高営業利益率	25.9%	19.1%	22.8%	22.7%	22.7%	24.3%	19.1%	21.8%	24.1%	23.1%	-1.6pt	0.0pt	-1.0pt	+1.4pt	+0.4pt
ROE	-	-	-	-	20.3%	-	-	-	-	19.6%	-	-	-	-	-0.7pt
為替レート（円/ﾄﾞﾙ）	145	147	146	155	151	150	150	150	150	150	-	-	-	-	-

※1　純利益は、親会社株主に帰属する純利益を指す　　※2　EBITDA ＝ 営業利益 ＋ 減価償却費

2026年度業績予想サマリー　営業利益の増減分析

上期

2026年度　予想	2025年度　実績	前年同期比
287億円	**296**億円	**-9**億円(-3%)

機能性材料	前年同期比　+4億円	半導体増収により増益
農業化学品	前年同期比　-9億円	フルララネル・ライメイ・グレーシア減収に加え、固定費等増加により減益
化学品	前年同期比　+4億円	基礎化学品増収により増益
ヘルスケア	前年同期比　-2億円	ファインテック減収により減益

通期

2026年度　予想	2025年度　実績	前年同期比
668億円	**636**億円	**+32**億円(+5%)

機能性材料	前年同期比　+33億円	半導体増収により増益
農業化学品	前年同期比　+10億円	ラウンドアップ・ライメイ増収により増益
化学品	前年同期比　+2億円	基礎化学品増収により増益
ヘルスケア	前年同期比　-3億円	固定費等増加により減益

営業外損益・特別損益の内訳

（億円）

	2024年度 実績			2025年度 実績			前年同期比			2025年度予想※3	2026年度 予想		
	上期	下期	年間	上期	下期	年間	上期	下期	年間	年間	上期	下期	年間
受取利息・配当金	5.9	13.5	19.4	11.7	5.9	17.6	+5.8	-7.6	-1.8	23.7	10.6	6.3	16.9
持分法投資損益	1.4	9.2	10.6	1.6	13.5	15.1	+0.2	+4.3	+4.5	10.2	5.9	14.2	20.1
為替差損益※1	-8.3	6.8	-1.5	-4.5	10.6	6.1	+3.8	+3.8	+7.6	-19.7	0.0	0.0	0.0
支払利息	-3.5	-3.0	-6.5	-2.2	-1.8	-4.0	+1.3	+1.2	+2.5	-5.1	-3.7	-4.0	-7.7
固定資産処分損他	0.5	-10.6	-10.1	-4.6	-6.7	-11.3	-5.1	+3.9	-1.2	-9.6	-3.8	-5.5	-9.3
営業外損益	-4.0	15.9	11.9	2.0	21.5	23.5	+6.0	+5.6	+11.6	-0.5	9.0	11.0	20.0
特別利益	8.2	45.1	53.3	0.0	0.0	0.0	-8.2	-45.1	-53.3	0.0	0.0	6.5	6.5
特別損失	0.0	-38.8	-38.8	0.0	0.0	0.0	0.0	+38.8	+38.8	0.0	0.0	0.0	0.0
特別損益※2	8.2	6.3	14.5	0.0	0.0	0.0	-8.2	-6.3	-14.5	0.0	0.0	6.5	6.5

※1 為替レート(円/ドル): 24/3末 151.40、24/9末 142.82、25/3末 149.53、25/9末 148.89、26/3末 159.93

※2 2024年度年間実績:
特別利益＋53.3億円(信託受益権受贈益32.6億円、有価証券売却益12.5億円、条件付対価受入益8.2億円)
特別損失 -38.8億円(減損損失38.8億円)

※3 2025年度予想: 2025年11月発表

キャッシュ・フロー

2025年度のフリー・キャッシュ・フローは430億円となり、前年同期比14億円の増加

（億円）

	2024年度 実績	2025年度 実績	前年同期比	2025年度 予想（2025年11月発表）	2026年度 予想
営業活動によるキャッシュ・フロー	**592**	**642**	**+50**	**619**	**580**
税金等調整前純利益	**595**	**659**	**+64**	**590**	**695**
特別損益（マイナスは益）	**-15**	**0**	**+15**	**0**	**-7**
減価償却費※1	**144**	**155**	**+11**	**159**	**186**
法人税等の支払	**-126**	**-170**	**-44**	**-178**	**-168**
運転資金増減他	**-6**	**-2**	**+4**	**48**	**-126**
投資活動によるキャッシュ・フロー	**-176**	**-212**	**-36**	**-218**	**-312**
設備投資※2	**-176**	**-197**	**-21**	**-215**	**-270**
投資有価証券購入・売却	**-2**	**-2**	**0**	**-2**	**-3**
その他	**2**	**-13**	**-15**	**-1**	**-39**
フリー・キャッシュ・フロー	**416**	**430**	**+14**	**401**	**268**
財務活動によるキャッシュ・フロー	**-357**	**-362**	**-5**	**-359**	**-209**
株主還元（配当）	**-227**	**-236**	**-9**	**-236**	**-376**
株主還元（自己株式取得）	**-115**	**-105**	**+10**	**-105**	
有利子負債増減	**-15**	**-19**	**-4**	**-18**	**167**
その他	**0**	**-2**	**-2**	**0**	**0**
現金及び現金同等物に係る換算差額	**-11**	**14**	**+25**	**0**	**0**
現金及び現金同等物の増減額	**48**	**82**	**+34**	**42**	**59**
現金及び現金同等物の残高	**275**	**357**	**+82**	**317**	**416**

※1 のれん償却費を含む　※2 無形資産を含む

貸借対照表

（億円）

	2025年3月末	2026年3月末	前期末比
流動資産	2,104	2,220	+116
現預金	275	357	+82
売上債権	891	972	+81
たな卸資産	801	766	-35
その他	137	125	-12
固定資産	1,204	1,331	+127
有形固定資産	724	770	+46
無形固定資産	135	128	-7
投資有価証券	244	325	+81
その他	101	108	+7
資産合計	3,308	3,551	+243

	2025年3月末	2026年3月末	前期末比
負債	946	960	+14
買入債務	199	226	+27
借入金、CP、社債	405	384	-21
その他	342	350	+8
純資産	2,362	2,591	+229
株主資本※1	2,229	2,388	+159
その他有価証券評価差額金	70	115	+45
為替換算調整勘定	18	31	+13
非支配株主持分	29	38	+9
退職給付に係る調整累計額	16	19	+3
負債純資産合計	3,308	3,551	+243

自己資本比率	70.5%	71.9%
ネットD/Eレシオ※2	0.06倍	0.01倍

投資有価証券（固定資産）の内訳

	2025年3月末	2026年3月末	前期末比	参考 2018年3月末
上場株式※3 （単体ベース保有銘柄数）	156 (24)	220 (24)	+64 (0)	300 (55)
非上場株式	23	25	+2	17
関係会社株式	65	80	+15	68
合計	244	325	+81	385
純資産に占める政策保有株式の割合※4	6.9%	8.6%		17.0%

※1 株主資本増減 +159 = 純利益497 - 配当その他338　※2 ネットD/Eレシオ =（借入金、CP、社債 - 現金預金）/ 株主資本
※3 25/3末 156 +取得0 +評価差額64 =26/3末 220　※4 政策保有株式割合 = 政策保有株式（単体ベース、上場株+非上場株）/ 純資産（連結ベース）

セグメント別　設備投資・減価償却費・研究開発費

設備投資および減価償却費は、コア成長事業における製造能力増強（主に海外）により近年増加
研究開発費は、半導体を中心とした機能性材料と農業化学品にて増加基調

（億円）

	設備投資※1					減価償却費※2					研究開発費				
	2022	2023	2024	2025	2026 予想	2022	2023	2024	2025	2026 予想	2022	2023	2024	2025	2026 予想
機能性材料※3	90	91	44	94	137	46	60	65	62	86	76	82	83	103	128
（うち、NCK）※3	50	57	5	7	9	7	23	31	21	15	5	8	7	8	8
農業化学品※4	59	51	38	19	44	28	34	29	40	38	43	43	45	45	51
化学品※5	28	46	52	41	50	25	27	29	28	35	3	3	3	3	3
ヘルスケア	5	5	4	6	4	4	4	4	5	5	4	4	6	7	7
卸売	1	0	3	0	1	0	1	1	1	1	0	0	0	0	0
その他	11	9	35	37	34	7	12	16	19	21	42	41	54	56	58
合計	194	202	176	197	270	110	138	144	155	186	168	173	191	214	247

※1 設備投資額：キャッシュ・フローベース

※2 減価償却法

国内　ディスプレイ材料・半導体材料: 4年定率（初年度50%を償却）、その他: 8年定率（初年度25%を償却）

海外　NCK: 6年定率（初年度33%を償却）、NBR: 10年定額

※3 設備投資　2022年 NCK半導体新工場（46億円）、2023年 NCK半導体新工場（47億円）、2025年 半導体研究設備・機器（39億円）、
2026年予想 半導体研究設備・機器・製造設備（56億円）、無機 製造設備（15億円）、半導体サプライチェーン強化（14億円）

※4 設備投資　2022年 NBR 第1期工事（43億円）、2023年 小野田工場 製造設備（26億円）、2024年 小野田工場 製造設備（18億円）、
2026年予想 NBR 製造設備（24億円）

減価償却費　2024年 一過性要因の11億円減少を含む

※5 設備投資　2024年 富山工場 製造設備（10億円）、2025年 富山工場 製造設備（8億円）、2026年予想 富山工場 硝酸プラントN_2O排出削減工事（6億円）

Contents

01 2025年度通期 連結決算報告 P3

02 2026年度通期 業績予想 P8

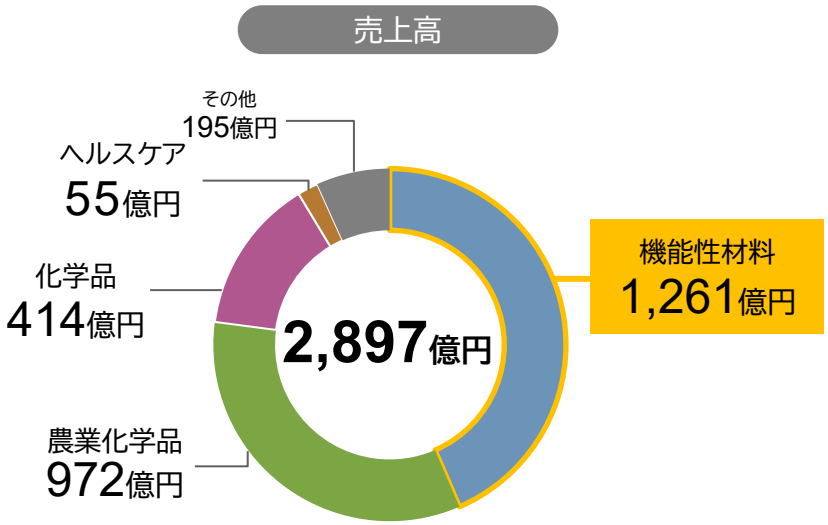
03 セグメント概況 P16

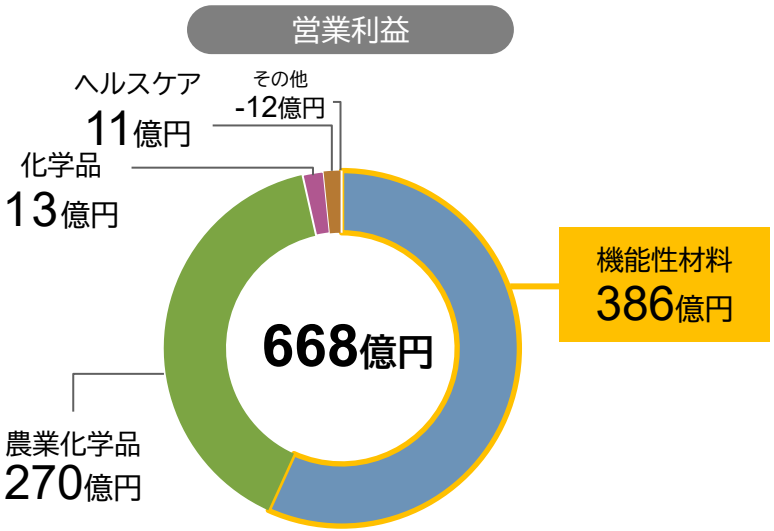
04 ESGトピックス P41

05 参考資料 P46

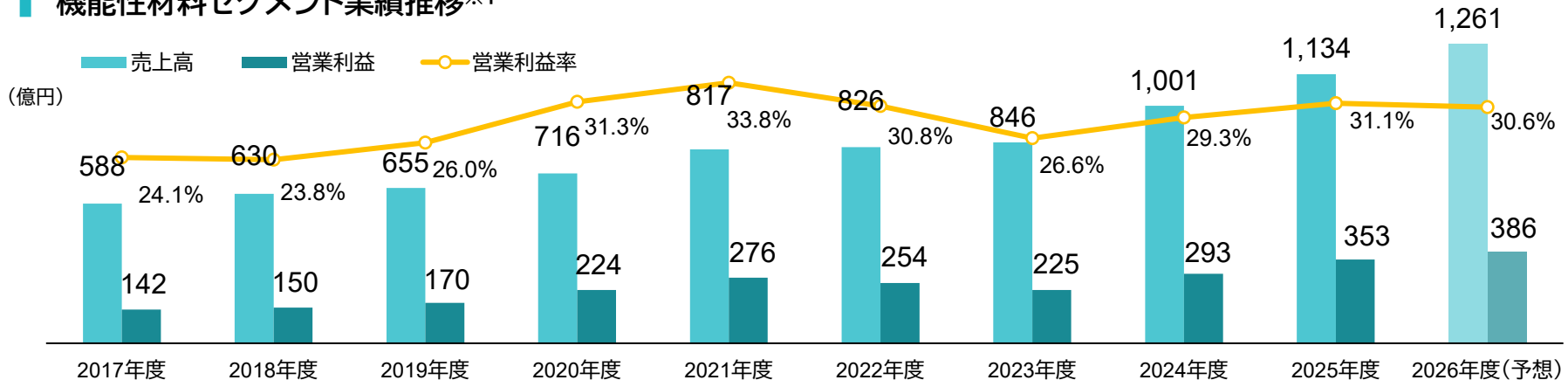
概況

2026年度セグメント別業績予想





機能性材料セグメント業績推移※1



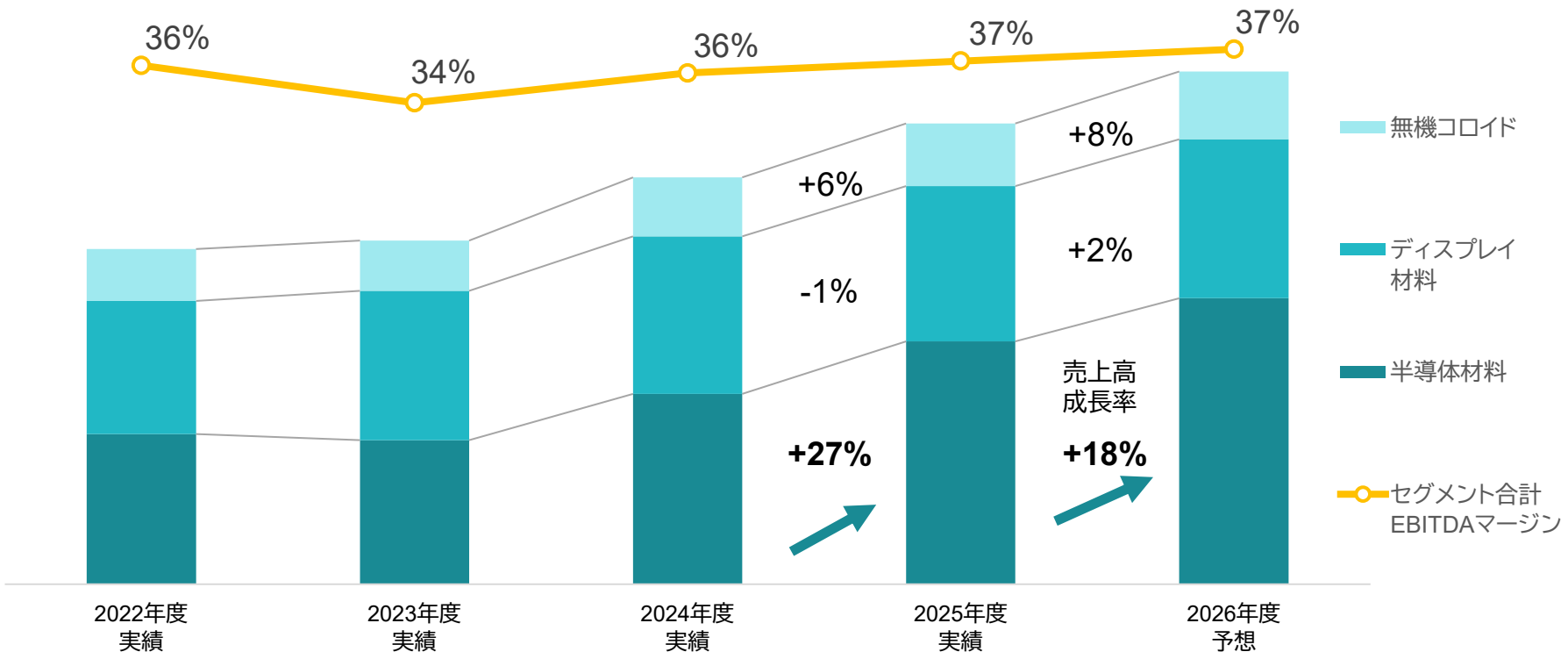
※1 2025年度より新方式セグメント別営業利益。2024年度実績はセグメント区分変更後の数値に置き換え済み(p58参照)

参考 機能性材料R&D説明会(2022年6月21日発表)

サブセグメント売上高、EBITDAマージン推移

- 半導体材料は、2023年度は一時的な調整局面にあったが、市場の回復に伴い、2024年度以降は高い成長率を実現
- ディスプレイ材料は、2022年度を底として回復。キャッシュカウとして安定的な売上高を維持
- サブセグメント売上高構成では、成長ドライバーである半導体材料が、ディスプレイ材料を大きく上回る
- 2026年度は、半導体材料を中心に全てのサブセグメントにて、前年比増収を見込む

機能性材料サブセグメント売上高、セグメント合計 EBITDAマージン※推移

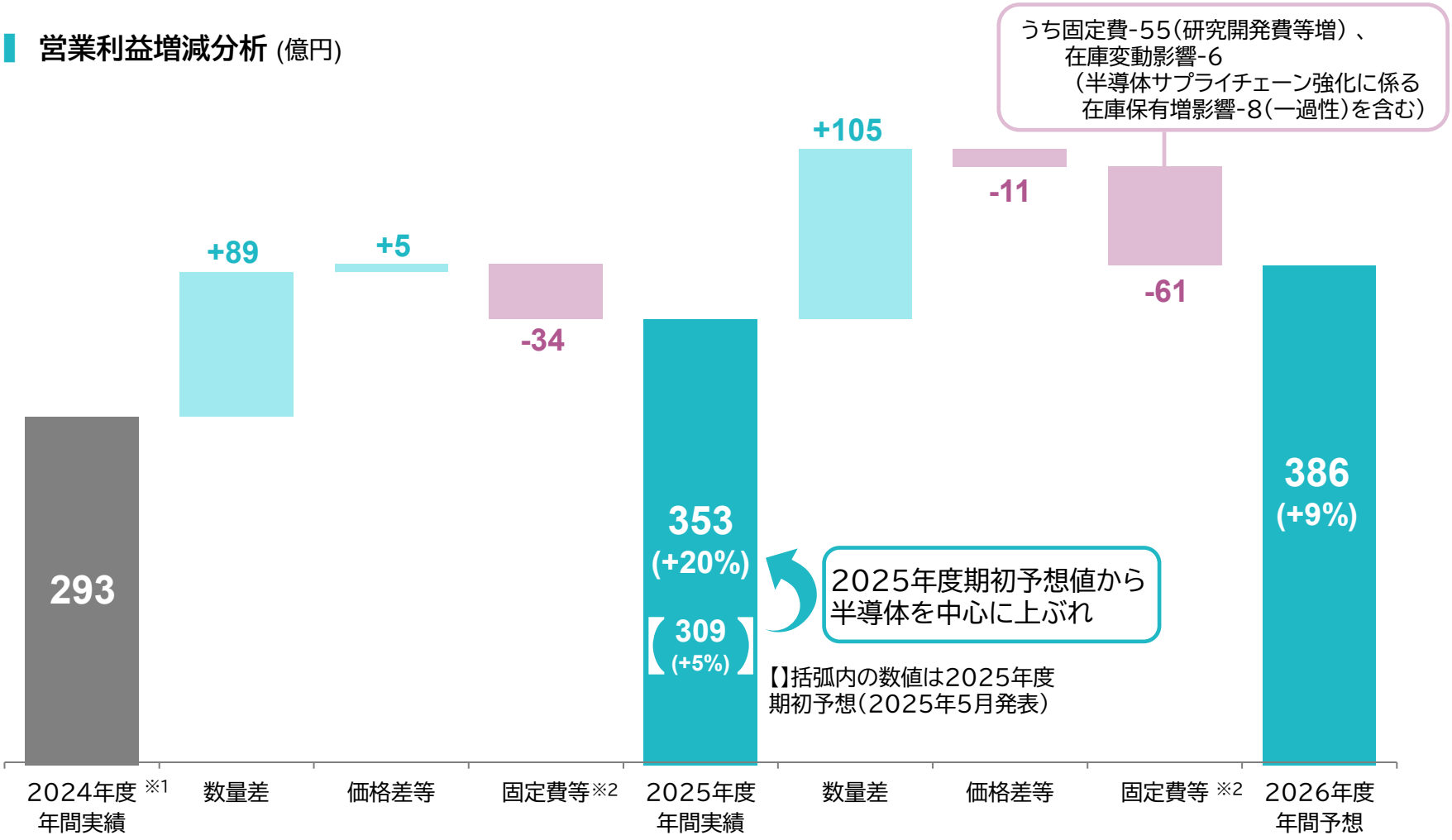


※ EBITDAマージン =（営業利益 + 減価償却費）/ 売上高

営業利益増減分析

- 2025年度は半導体の成長投資に伴う固定費増加も、
  半導体を中心に全てのサブセグメントでの数量増加が寄与し、大幅増収増益
- 2026年度は半導体の数量増加により、価格差や固定費等の減益要因が加わるも、増収増益を見込む

営業利益増減分析 (億円)

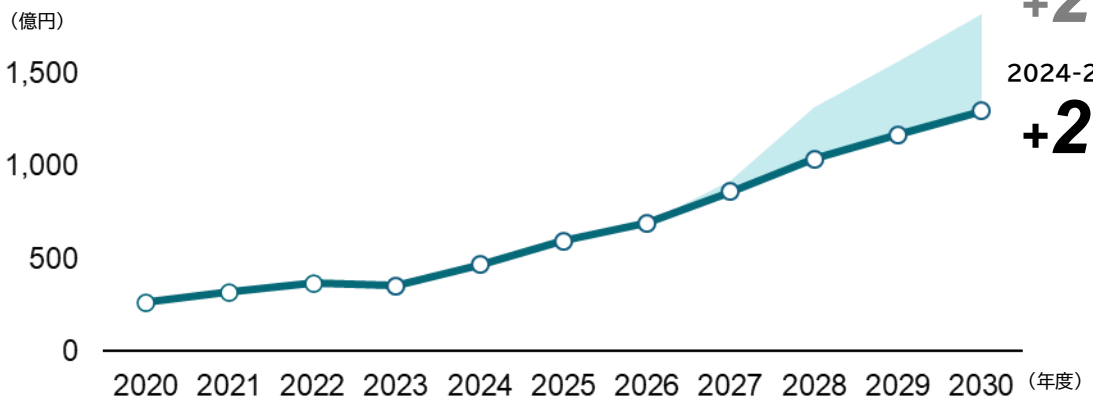


※1 2025年度より新方式セグメント別営業利益。2024年度実績はセグメント区分変更後の数値に置き換え済み(p58参照)
※2 固定費等には在庫変動影響を含む

当社半導体材料の成長予想

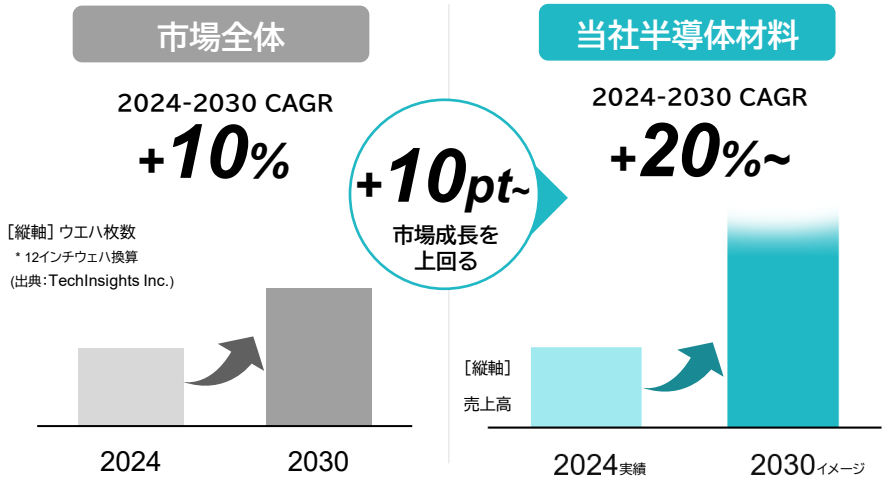
- 当社半導体材料の売上高成長率は+20%～(2024-2030年CAGR)と、市場成長率+10%を上回る見通し
- AIサーバー向け等の最先端・先端世代において、当社材料は大きく伸長。世代の移行に伴い、材料の使用層数は増加傾向

当社半導体材料※ 売上高推移イメージ

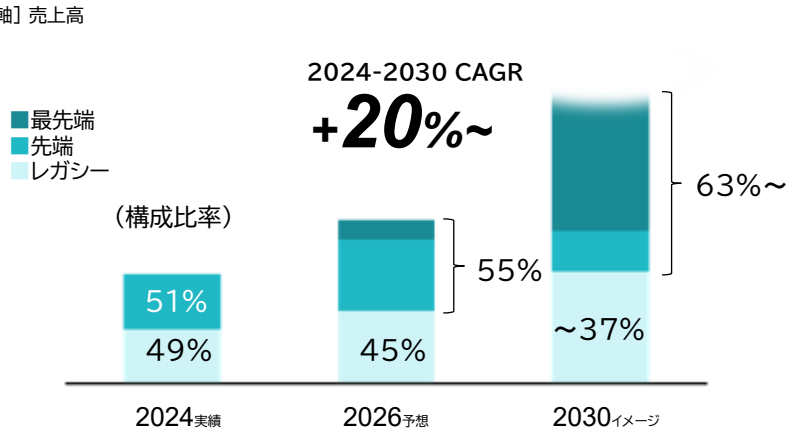


※スノーテックス研磨(無機)、高純度硫酸(化学品)は含まない

市場成長を上回る当社半導体材料の売上成長



当社半導体材料の売上高予想(世代別構成比率)



最先端＆先端 CAGR+22%～24%、レガシーCAGR +13%～15%

【最先端】Logic: 2nm以降、DRAM: 10nm台前半以降、NAND: 2025年時点の最先端 【先端】Logic: 7～3nm、DRAM: 10nm台中盤、NAND: 128層以上、最先端未満 【レガシー】左記以外

主要製品売上高成長率

- 半導体材料は、2025年度年間で27%増収、2026年度年間で18%増収予想
- ディスプレイ材料は、2025年度年間で1%減収、2026年度年間で2%増収予想
- 無機コロイドは、2025年度年間で6%増収、2026年度年間で8%増収予想

主要製品	2025年度 実績					2026年度 予想				
	前年同期比					前年同期比				
	上期	3Q	4Q	下期	年間	1Q	2Q	上期	下期	年間
半導体材料合計	+18%	+32%	+40%	+36%	+27%	+30%	+17%	+23%	+14%	+18%
ARC®	+11%	+31%	+22%	+26%	+19%	+21%	+10%	+15%	+8%	+11%
多層材料	+34%	+39%	+84%	+62%	+49%	+53%	+23%	+37%	+12%	+22%
EUV材料※1	+14%	+36%	+29%	+33%	+23%	+34%	+40%	+37%	+42%	+40%
ディスプレイ材料合計	+7%	-10%	-6%	-8%	-1%	-2%	-5%	-4%	+9%	+2%
無機コロイド合計	+8%	+9%	+1%	+5%	+6%	+9%	+3%	+6%	+11%	+8%
機能性材料セグメント合計	+12%	+12%	+17%	+15%	+13%	+14%	+7%	+11%	+12%	+11%

※1 EUV材料：EUV向け下層膜とSi-HMの合計

2025年度実績　前年同期比

（億円）

	2024年度 実績					2025年度 実績					前年同期比				
	上期	3Q	4Q	下期	年間	上期	3Q	4Q	下期	年間	上期	3Q	4Q	下期	年間
売上高	486	256	259	515	1,001	544	286	304	590	1,134	+58	+30	+45	+75	+133
営業利益	145	80	68	148	293	174	94	85	179	353	+29	+14	+17	+31	+60

固定費等【下期】増加24億円【年間】増加34億円

半導体

【下期】【年間】増収・増益

先端世代を中心に市場好調、顧客稼働増

ARC®	【下期】【年間】増収
多層材料	【下期】【年間】増収
EUV材料	【下期】【年間】増収
三次元実装材料	【下期】横ばい 【年間】増収

固定費等　【下期】増加21億円【年間】増加29億円

ディスプレイ

【下期】減収・減益 【年間】減収・利益横ばい

光IPS	【下期】横ばい 【年間】増収
ラビング IPS	【下期】【年間】減収
VA	【下期】【年間】減収

無機コロイド

【下期】【年間】増収・増益

【下期】【年間】スノーテックス（研磨剤）、オイル＆ガス増収

※ 2024年度実績はセグメント区分変更後の数値に置き換え済み（p58参照）

2026年度予想　前年同期比

Nissan Chemical CORPORATION

（億円）

	2025年度 実績					2026年度 予想					前年同期比				
	1Q	2Q	上期	下期	年間	1Q	2Q	上期	下期	年間	1Q	2Q	上期	下期	年間
売上高	259	285	544	590	1,134	296	306	602	659	1,261	+37	+21	+58	+69	+127
営業利益	82	92	174	179	353	83	95	178	208	386	+1	+3	+4	+29	+33

固定費等【上期】増加40億円（うち固定費30億円、在庫変動影響10億円）【下期】増加21億円（うち固定費25億円、在庫変動影響4億円（増益））
【年間】増加61億円（うち固定費55億円、在庫変動影響6億円）

半導体

【年間】増収・増益

先端世代を中心に増収、顧客稼働増

ARC®	【年間】増収
多層材料	【年間】増収
EUV材料	【年間】増収
三次元実装材料	【年間】増収

固定費等【上期】増加33億円【下期】増加13億円
【年間】増加46億円
（うち固定費39億円（研究開発費等増）、
在庫変動影響7億円
（半導体サプライチェーン強化に係る
在庫保有増影響8億円（一過性）を含む））

ディスプレイ

【年間】増収・増益

光IPS	【年間】増収（下期に顧客生産能力増強）
ラビングIPS	【年間】減収
VA	【年間】減収

固定費等【年間】増加3億円

無機コロイド

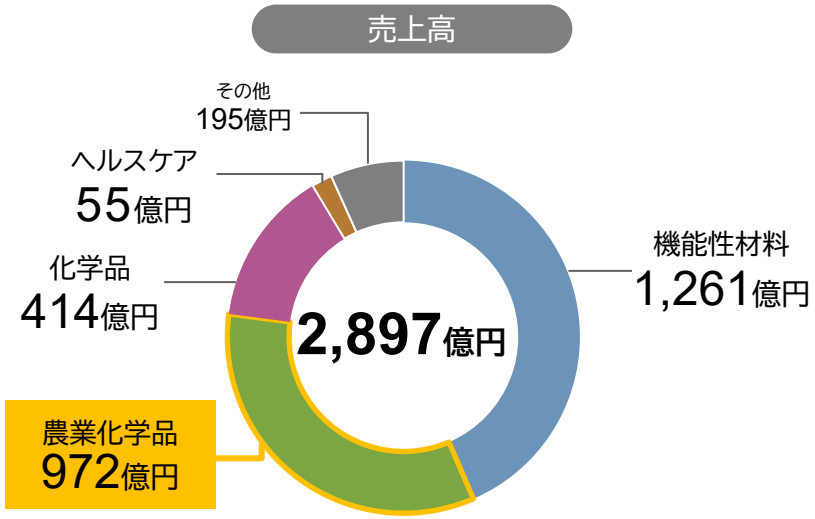
【年間】増収・減益

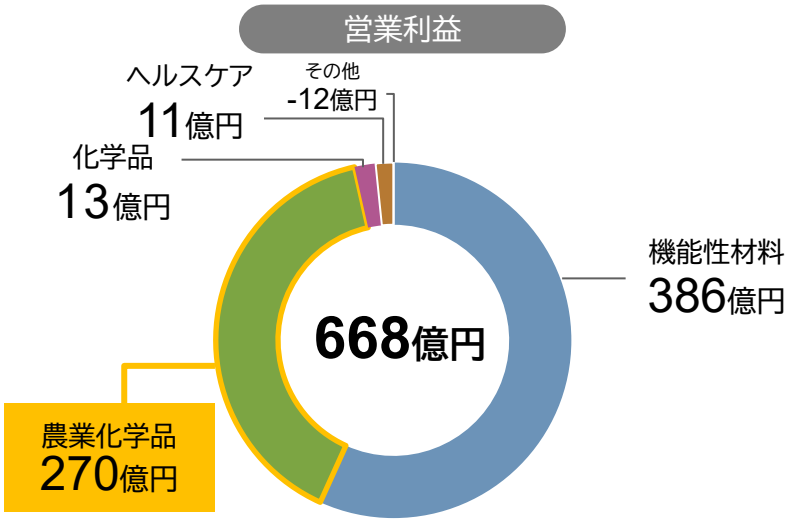
【年間】オイル＆ガス材料、スノーテックス（一般用途）増収

固定費等【年間】増加12億円

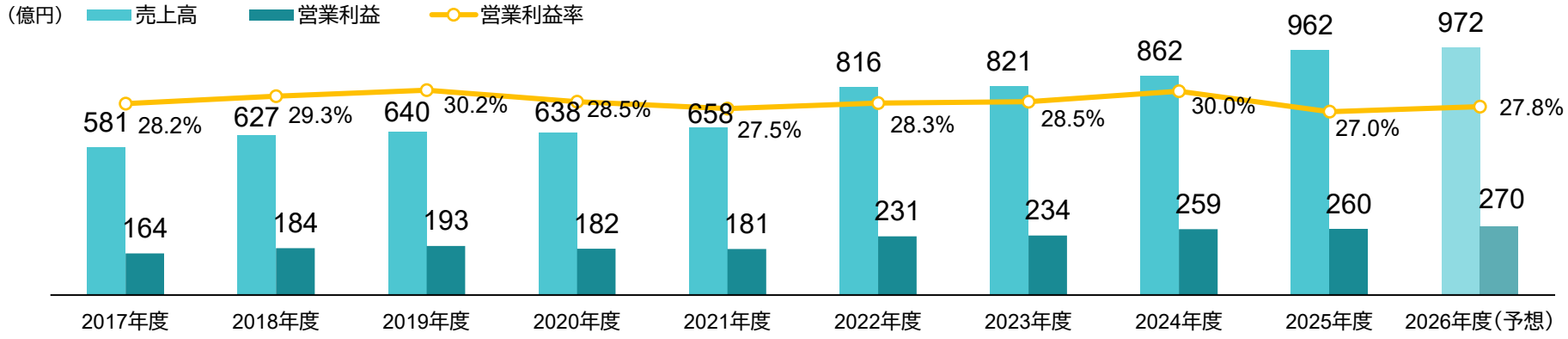
概況

2026年度セグメント別業績予想





農業化学品セグメント業績推移※1



※1 2025年度より新方式セグメント別営業利益。2024年度実績はセグメント区分変更後の数値に置き換え済み(p58参照)

主要製品売上高成長率(値引前)

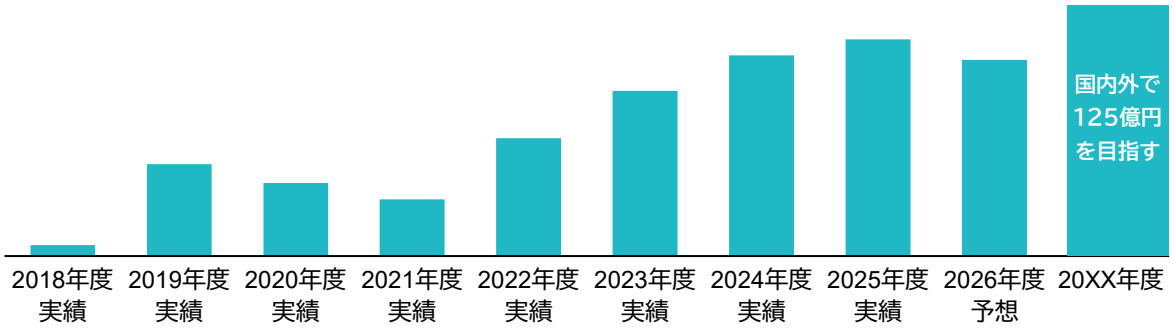
Nissan Chemical CORPORATION

■ 2025年度年間で12%増収、2026年度年間で1%増収予想

主要製品名 (農薬:2025年度売上高順)		種類	2025年度 実績 前年同期比					2026年度 予想 前年同期比		
			上期	3Q	4Q	下期	年間	上期	下期	年間
農薬	ラウンドアップ※1	除草剤	+2%	+29%	0%	+3%	+3%	+7%	+5%	+6%
	アルテア	除草剤	+51%	+43%	+1%	+7%	+17%	-18%	-5%	-9%
	グレーシア	殺虫剤	-17%	+76%	+15%	+41%	+8%	-29%	+5%	-10%
	ライメイ	殺菌剤	+49%	+84%	+32%	+44%	+46%	-37%	+40%	+5%
	タルガ	除草剤	+45%	-68%	-14%	-31%	-3%	-3%	+17%	+6%
	パーミット	除草剤	0%	+31%	-30%	+2%	+1%	+42%	-15%	+1%
	ダイセン	殺菌剤	+25%	+52%	-4%	+7%	+13%	-6%	-1%	-3%
	ベルダー※2	除草剤	-	-	+335%	+379%	+482%	+29%	+48%	+45%
動物薬	フルララネル	動物薬	0%	+30%	+22%	+26%	+10%	-10%	+14%	0%
	セグメント合計※3	-	+8%	+32%	+7%	+15%	+12%	-7%	+7%	+1%

グレーシア売上高

- 当初のピーク時売上高目標100億円を2024年度に達成
- 2025年5月発表にて125億円へ上方修正



参考

農業化学品事業説明会資料
(2026年1月13日発表)

ラウンドアップの現状説明会資料
(2020年1月22日発表)

※1 ラウンドアップALは、2025年度年間実績のラウンドアップ売上高全体の21%を占める
※2 ベルダーは、2024年度4Qに上市
※3 セグメント合計は値引きを含む

農業化学品セグメント　2025年度実績　前年同期比

（億円）

	2024年度 実績					2025年度 実績					前年同期比				
	上期	3Q	4Q	下期	年間	上期	3Q	4Q	下期	年間	上期	3Q	4Q	下期	年間
売上高	392	146	324	470	862	423	192	347	539	962	+31	+46	+23	+69	+100
営業利益	144	38	77	115	259	120	50	90	140	260	-24	+12	+13	+25	+1

固定費等　【下期】増加13億円、うち固定費7億円、在庫変動影響6億円
【年間】増加42億円、うち固定費23億円（前期に一過性要因の費用減少が発生した反動（14億円）、今期新剤開発に伴う研究開発費増）、
在庫変動影響19億円（原価低減による在庫評価損、今期出荷増に伴う繰越固定費増）

【下期】増収・増益

ラウンドアップ	増収（ML：流通在庫調整の進展により数量増）	ライメイ	増収（輸出：欧州での需要増）
アルテア	増収（国内：コメ価格高騰に伴う需要増）	ベルダー	増収（国内：24年度4Qから上市、25年度拡販）
グレーシア	増収（輸出：アジア等での拡販）	フルララネル	増収（原薬出荷：増収 ロイヤリティ：一部特許料率減により減収）

【年間】増収・利益横ばい

ラウンドアップ	増収（ML：流通在庫調整の進展により数量増）	ライメイ	増収（輸出：欧州での需要増）
アルテア	増収（国内：コメ価格高騰に伴う需要増）	ベルダー	増収（国内：24年度4Qから上市、25年度拡販）
グレーシア	増収（国内：拡販）	フルララネル	増収（原薬出荷：24年度から一部出荷後ろ倒しにより増収 ロイヤリティ：一部特許料率減により減収）

※　2024年度実績はセグメント区分変更後の数値に置き換え済み（p58参照）

2026年度予想　前年同期比

（億円）

	2025年度　実績					2026年度　予想					前年同期比				
	1Q	2Q	上期	下期	年間	1Q	2Q	上期	下期	年間	1Q	2Q	上期	下期	年間
売上高	266	157	423	539	962	233	159	392	580	972	-33	+2	-31	+41	+10
営業利益	86	34	120	140	260	72	39	111	159	270	-14	+5	-9	+19	+10

【年間】増収・増益

ラウンドアップ	増収（ML：流通在庫調整の完了により数量増、AL：数量増）
アルテア、ベルダー	横ばい（国内：アルテア減収もベルダー増収によりほぼ横ばい）
グレーシア	減収（輸出：インドでの流通在庫影響）
ライメイ	増収（輸出：欧州での需要増）
フルラネル	横ばい（原薬出荷：増収、ロイヤリティ：減収）

主要製品一覧

Nissan Chemical CORPORATION

	上市年度	製品名	分類	開発経緯	備考
既存製品	2002	ラウンドアップ	除草剤	買収	米国モンサント社より国内事業を買収、継続成長中
	2008	ライメイ	殺菌剤	自社開発	
	2008	スターマイト	殺虫剤	自社開発	
	2009	パルサー(チフルザミド)	殺菌剤	買収	米国ダウ社より世界事業を買収
	2010	ラウンドアップマックスロードAL	除草剤	自社開発	一般家庭向け希釈済みシャワータイプ除草剤。2016年AlⅡ、2017年AlⅢ上市
	2011	アルテア	除草剤	自社開発	水稲用除草剤、2011年韓国で上市、2012年日本で上市
	2013	フルララネル	動物用医薬品原薬	自社開発	米国MAH社※1向けにブラベクト®原薬として出荷開始
	2014	ブラベクト®※2	ペット動物用医薬品	-	2014年4月欧州、6月米国、15年7月日本で上市
	2017	トランスフォーム™／エクシード™／ビレスコ™	殺虫剤	導入	米国ダウ社より導入
新製品・パイプライン	2018	グレーシア	殺虫剤	自社開発	広範囲の重要害虫に有効、ミツバチへの影響が少ない。2018年韓国、2019年日本、2021年インド・インドネシアで上市以降、順次販売国拡大中(ピーク時売上高目標125億円)
	2019	クインテック(キノキシフェン)	殺菌剤	買収	2019年11月米国コルテバ社より世界事業を買収。果樹野菜のうどんこ病(カビの1種)の発病予防に非常に効果的
	2020	ダイセン(マンゼブ)	殺菌剤	買収	2020年12月米国コルテバ社より日本・韓国事業を買収。果樹野菜用の保護除菌剤、耐雨性に優れる
	2024	ベルダー(ジメスルファゼット)(NC-653)	除草剤	自社開発	イネへの優れた安全性があり、抵抗性ホタルイや難防除雑草クログワイに高い効果を持つ水稲用除草剤(ピーク時売上目標60億円)
	2027	ライゾニック(イプトリアゾピリド)(NC-656)	除草剤	自社開発	抵抗性イネ科雑草(ヒエ・アゼガヤ)に優れた効果を持つ、当社初の水稲用茎葉除草剤(ピーク時売上高目標150億円※3)
	2028	プレシオ(フェンメゾジチアズ)(NC-520)	殺虫剤	共同開発	BASF社との共同開発の新規水稲用殺虫剤。ウンカ類への効果が高い(混合剤も含めピーク時売上目標25億円)

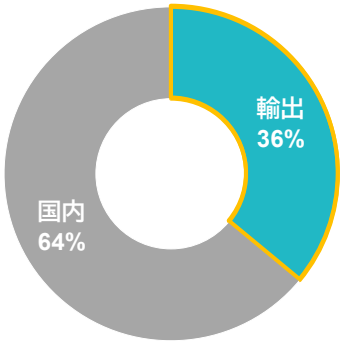
新製品群のピーク時売上高目標合計
410億円 ※3

※1 MAH社:米国メルク社のアニマルヘルス事業部門、MSD Animal Health 社の略称　※2 ブラベクト®:MAH社の販売製品名
※3 2026年1月に、ライゾニックのピーク時売上高目標を従来の100億円から150億円に上方修正

農薬製品ポートフォリオ

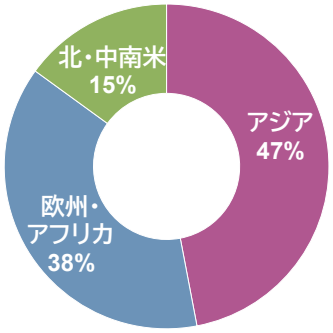
国内農薬販売 第1位(2023年10月～2024年9月)
農薬売上高(フルラネル除く)は、国内が輸出よりも大きい

農業化学品セグメントの輸出比率(2025年度実績)※1・2



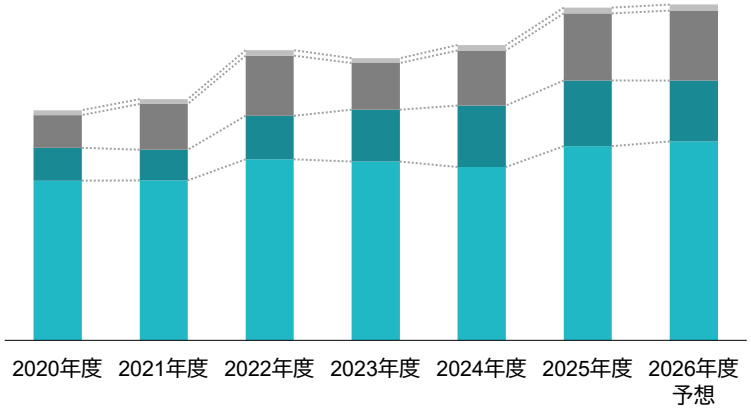
※1　売上高は値引き前
※2　フルラネルを除く

地域別分布

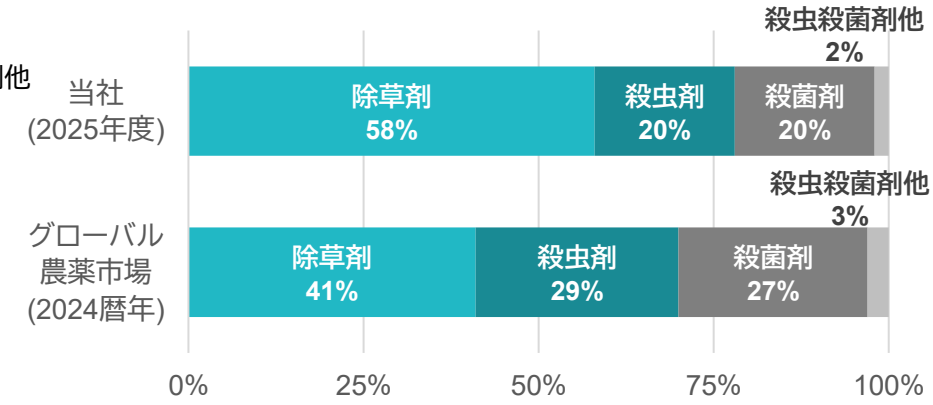


既存剤の拡販、自社開発剤の上市、剤の買収・導入により、製品ポートフォリオの拡充を進める

当社の農薬売上高推移



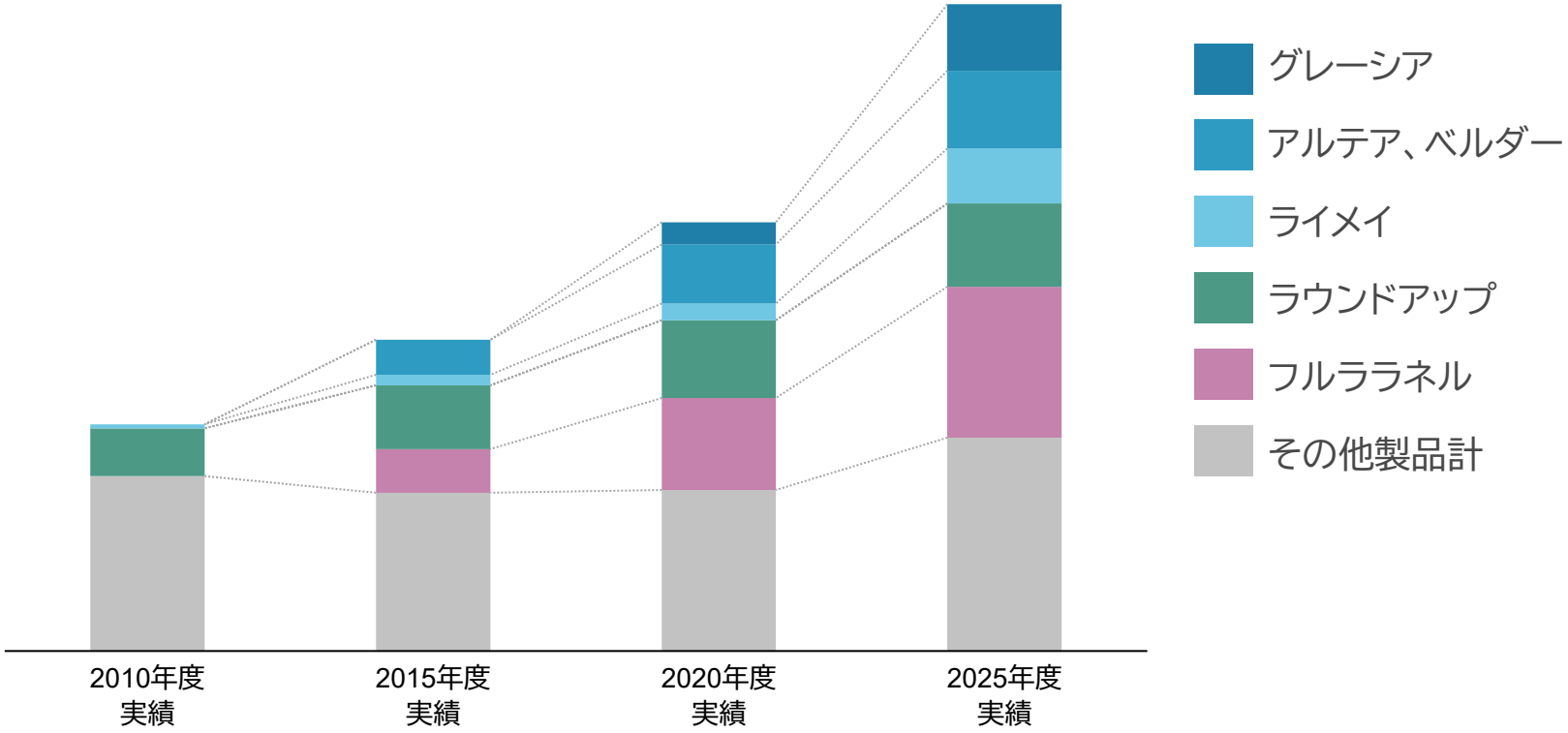
当社の農薬売上高構成比



製品ポートフォリオの長期売上高推移

- 継続的に新剤・買収剤を市場投入
- 販売地域拡大・混合剤開発・用途開発による持続的成長

2010～2025年度　製品ポートフォリオの長期売上高推移※1



※1　値引きを含む

動物用医薬品原薬　フルララネル

- 当社が発明した化合物「フルララネル」を有効成分とするブラベクト®シリーズ・エグゾルト®は現在100か国以上で販売中
- ブラベクト®最大の特徴は12週間にわたる効果持続性（競合製品は1か月程度）
- MAH※1社とのフルララネルの長期供給契約を延長、新規動物用医薬品創出へ向けた共同研究開発を開始（2025年4月11日ニュースリリース）

1. フルララネル（有効成分）
   - 2. ブラベクト® 外部寄生虫薬 (犬・猫用)
   - 3. ブラベクト® 内外部寄生虫薬 (犬・猫用)
   - 4. エグゾルト® （鶏・牛・羊用）



1. フルララネル（Fluralaner）

- ブラベクト®・エグゾルト®の有効成分。当社がMAH社に供給
- これまでのペット用外部寄生虫薬とは異なる新たな作用機序を有している
- 化合物特許
  - 2025年3月に終了するが、多数の国で延長制度あり
  - UK、ドイツ、フランス等一部欧州諸国では、2029年2月まで延長済み、米国は2027年6月まで延長済み

2. ブラベクト®（BRAVECTO®）外部寄生虫薬

- MAH社が開発したペット用外部寄生虫薬。犬・猫のノミ、マダニの主要種に対し即効性に優れる
- 通常1か月毎に投薬する既存製品より殺虫効果の持続性が長く、12週間※2にわたって持続する
- 犬向けチュアブルタブレット（経口投与製剤）
  - 2014年4月欧州、以降米国、日本等上市
  - 2020年7月1か月剤（子犬向け）米国上市
- 犬、猫向けスポットオン製品（経皮投与製剤）
  - 2016年7月欧州、以降米国、日本等上市
- 犬向け注射剤（BRAVECTO® Quantum）
  - 12か月※3の効果持続性
  - 2024年6月豪州、以降欧州等上市
  - 2025年8月米国にて上市
  - 2026年3月日本にて上市

3. ブラベクト®（BRAVECTO®）内外部寄生虫薬

- BRAVECTO® Plus
  - 猫向けスポットオン合剤
  - 2018年7月欧州、以降米国、日本等上市
- BRAVECTO® TriUNO
  - 犬向けチュアブルタブレット（3種合剤）
  - 1か月の効果持続性
  - 2024年10月欧州、中南米にて承認

4. エグゾルト®（EXZOLT®）

- 鶏向けワクモ駆除剤（飲水投与）
  - 2017年欧州、以降韓国、中東、日本等上市
- 牛向け　2022年ブラジル、以降メキシコ上市
- 羊向け　2023年豪州、NZ上市

※1 米国メルク社のアニマルヘルス事業部門、MSD Animal Health 社の略称　※2 クリイロコイタマダニは8週間　※3 クリイロコイタマダニは11か月

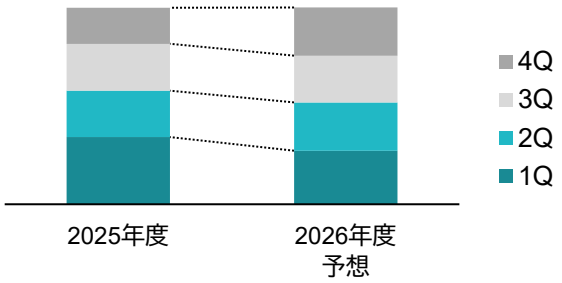
フルララネル 売上高推移

当社のフルララネル売上高の構成

MAH※1社へのフルララネル原薬販売　＋　MAH社からのランニングロイヤリティ（RR）

2025～2026年度　四半期別売上高推移

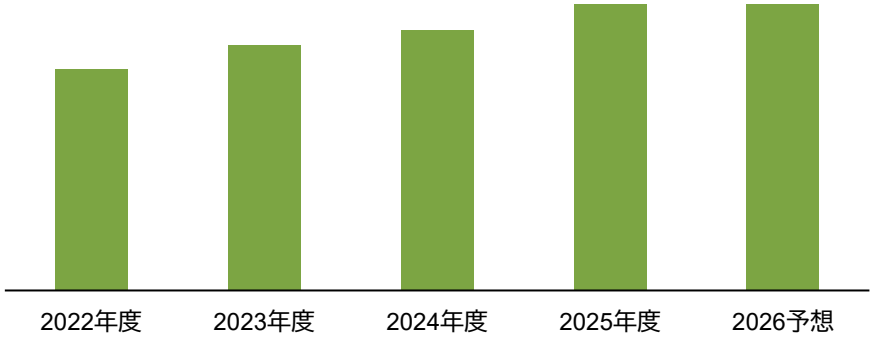
（RR収入含む）



・MAH社の需要トレンドにより、
当社のフルララネル売上高は上期が厚くなる傾向にある

2022～2026年度 売上高推移

（RR収入含む）



・2025年度実績は前年比＋10%、うち原薬販売は2024年度からの出荷後ろ倒しもあり＋37%。実績為替レートは151円/ﾄﾞﾙ

・2026年度予想は前年比で横ばい。想定為替レートは150円/ﾄﾞﾙ

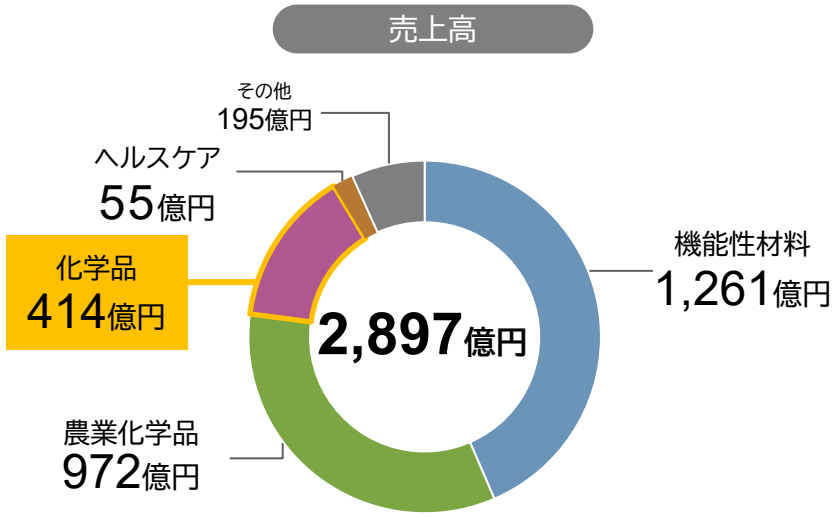
ブラベクト®の拡大に向けたMAH社の開発状況

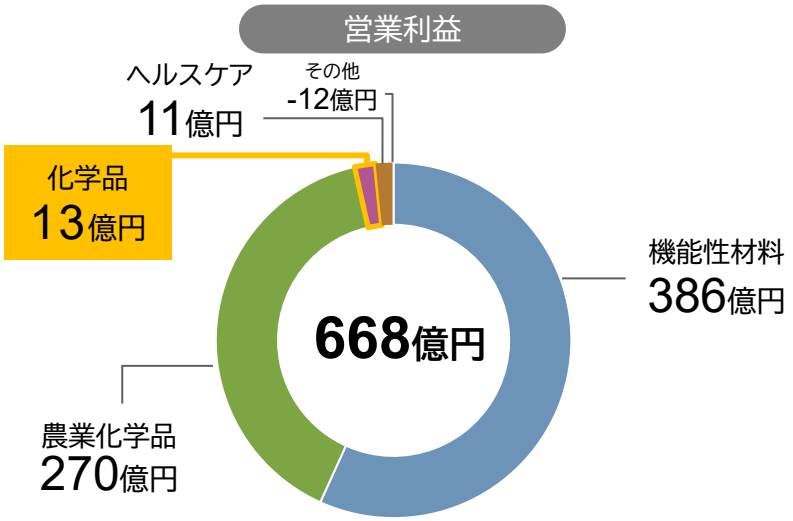
フルララネルを有効成分とする新製品開発や、既存製品の登録国数の拡大をMAH社が実施中

※1　米国メルク社のアニマルヘルス事業部門、MSD Animal Health 社の略称

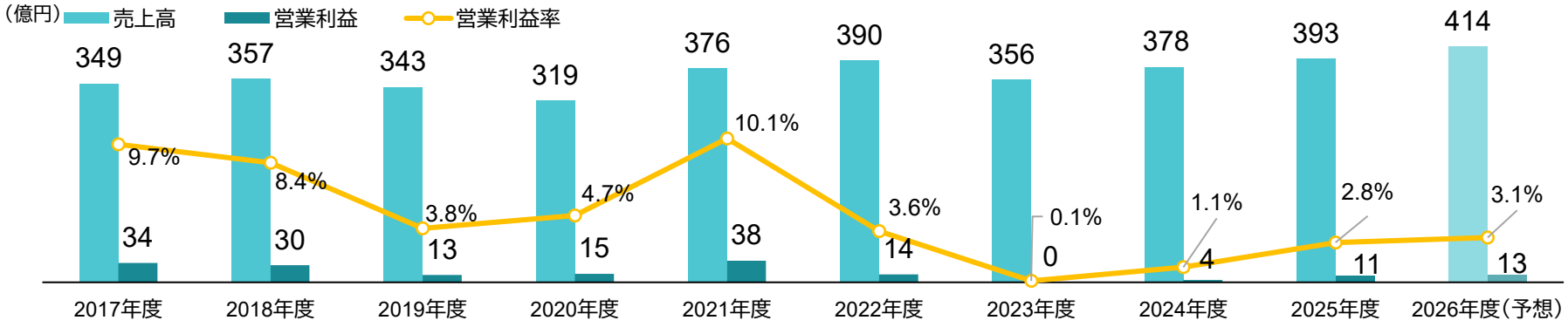
概況

2026年度セグメント別業績予想





化学品セグメント業績推移※1



※1 2025年度より新方式セグメント別営業利益。2024年度実績はセグメント区分変更後の数値に置き換え済み(p58参照)

2025年度実績、2026年度予想　前年同期比

2025年度実績　前年同期比

（億円）

	2024年度　実績					2025年度　実績					前年同期比				
	上期	3Q	4Q	下期	年間	上期	3Q	4Q	下期	年間	上期	3Q	4Q	下期	年間
売上高	179	102	97	199	378	188	101	104	205	393	+9	-1	+7	+6	+15
ファインケミカル	63	34	32	66	129	68	32	37	69	137	+5	-2	+5	+3	+8
基礎化学品	116	68	65	133	249	120	69	67	136	256	+4	+1	+2	+3	+7
営業利益	-3	5	2	7	4	-1	3	9	12	11	+2	-2	+7	+5	+7

※　2024年度実績はセグメント区分変更後の数値に置き換え済み（p58参照）

【下期】増収・増益

ファインケミカルは、テピック増収に加え、固定費等減により増益
基礎化学品は、高純度硫酸（半導体需要増）増収により増益

【年間】増収・増益

ファインケミカルは、ファインオキソコールと環境化学品増収に加え、固定費等減により増益
基礎化学品は、高純度硫酸（半導体需要増）増収も、固定費等増加により利益横ばい

2026年度予想　前年同期比

（億円）

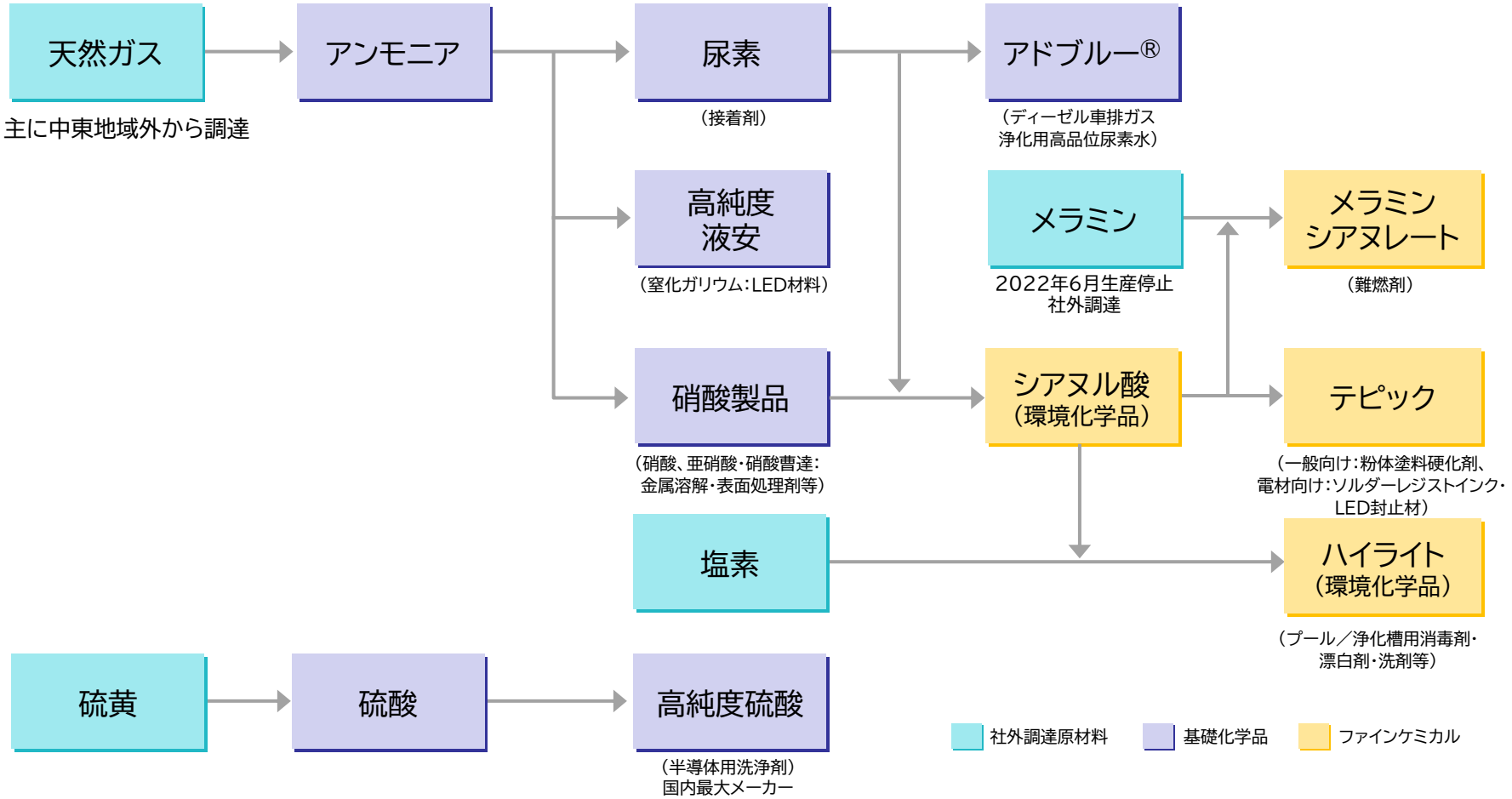
	2025年度　実績					2026年度　予想					前年同期比				
	1Q	2Q	上期	下期	年間	1Q	2Q	上期	下期	年間	1Q	2Q	上期	下期	年間
売上高	93	95	188	205	393	99	97	196	218	414	+6	+2	+8	+13	+21
ファインケミカル	34	34	68	69	137	35	33	68	72	140	+1	-1	0	+3	+3
基礎化学品	59	61	120	136	256	64	64	128	146	274	+5	+3	+8	+10	+18
営業利益	7	-8	-1	12	11	10	-7	3	10	13	+3	+1	+4	-2	+2

【年間】増収・増益

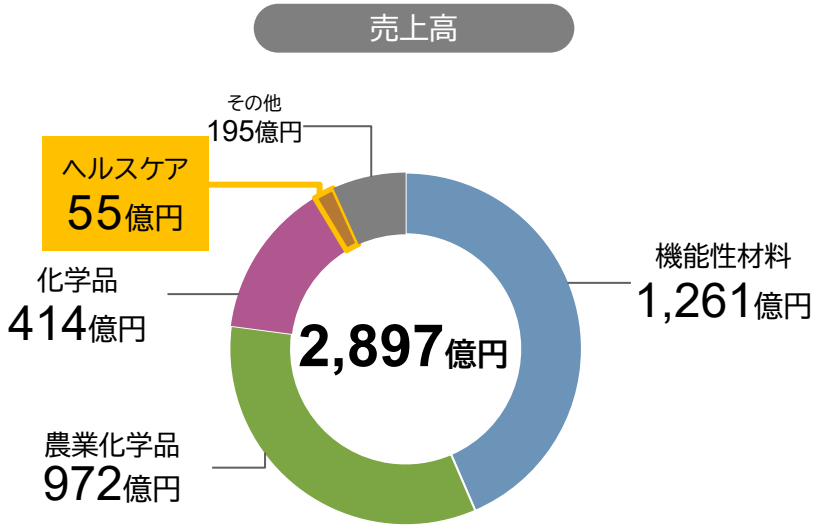
ファインケミカルは、環境化学品増収も、固定費等増加により利益横ばい
基礎化学品は、固定費等増加も、高純度硫酸（半導体需要増）と硝酸製品増収により増益

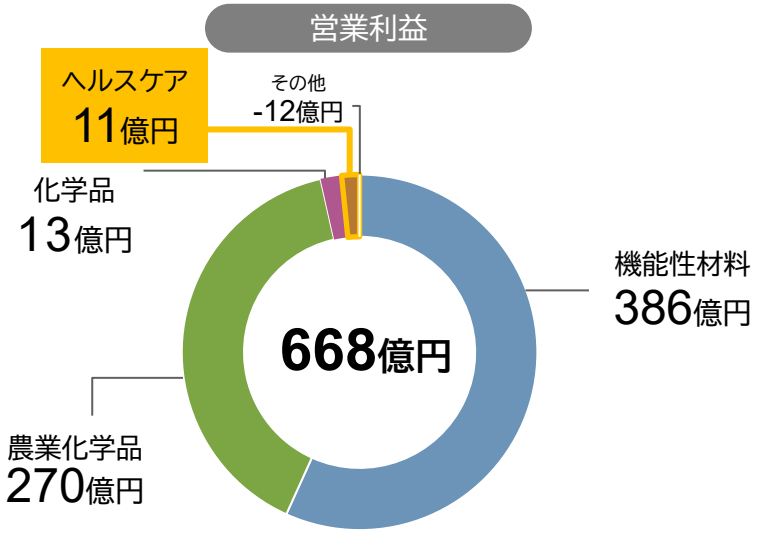
主要製品製造フロー

- 主要製品は、アンモニア系と硫酸系
- 2025年度アンモニア国内生産能力シェアはわずか11%
- 規模を追わず、高純度硫酸などの高付加価値製品へ注力

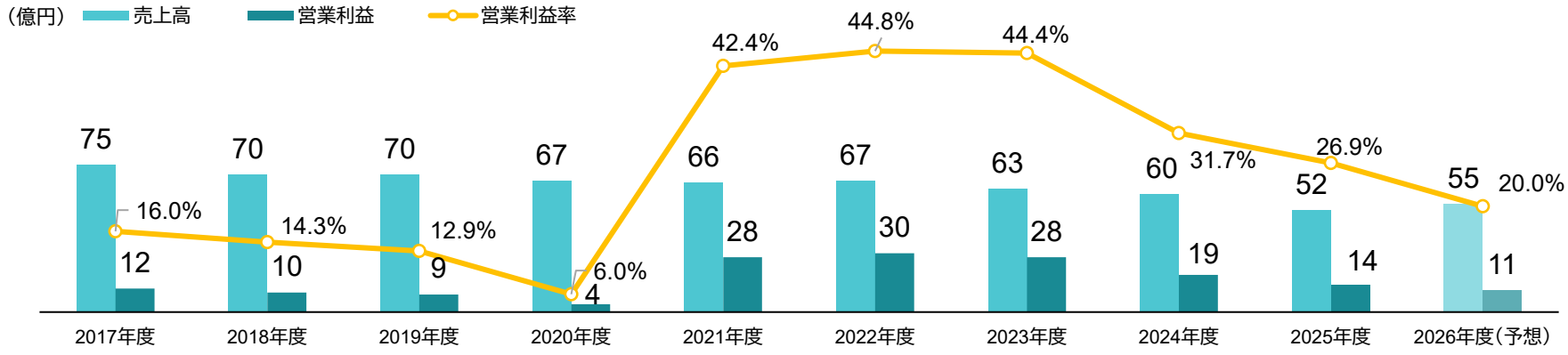


2026年度セグメント別業績予想





ヘルスケアセグメント業績推移※1・2



※1 2025年度より新方式セグメント別営業利益。2024年度実績はセグメント区分変更後の数値に置き換え済み(p58参照)
※2 2022年4月に組織改定(ヘルスケアおよび企画本部)を実施。2020年度以前は組織改定前、2021年度以降は改定後ベース

ヘルスケアセグメント 2025年度実績、2026年度予想　前年同期比

2025年度実績　前年同期比

（億円）

	2024年度　実績					2025年度　実績					前年同期比				
	上期	3Q	4Q	下期	年間	上期	3Q	4Q	下期	年間	上期	3Q	4Q	下期	年間
売上高	33	11	16	27	60	28	12	12	24	52	-5	+1	-4	-3	-8
営業利益	13	4	2	6	19	7	4	3	7	14	-6	0	+1	+1	-5

※ 2024年度実績はセグメント区分変更後の数値に置き換え済み（p58参照）

【年間】減収・減益　ファインテック減収により減益

2026年度予想　前年同期比

（億円）

	2025年度　実績					2026年度　予想					前年同期比				
	1Q	2Q	上期	下期	年間	1Q	2Q	上期	下期	年間	1Q	2Q	上期	下期	年間
売上高	16	12	28	24	52	18	7	25	30	55	+2	-5	-3	+6	+3
営業利益	5	2	7	7	14	7	-2	5	6	11	+2	-4	-2	-1	-3

【年間】増収・減益　ファインテック増収も、固定費等増加により減益

セグメント別　2025年度通期決算　前年同期比

（億円）

		2024年度 実績					2025年度 実績					前年同期比				
		上期	3Q	4Q	下期	年間	上期	3Q	4Q	下期	年間	上期	3Q	4Q	下期	年間
機能性材料	売上高	486	256	259	515	1,001	544	286	304	590	1,134	+58 (+12%)	+30	+45	+75 (+15%)	+133 (+13%)
	営業利益	145	80	68	148	293	174	94	85	179	353	+29 (+20%)	+14	+17	+31 (+21%)	+60 (+20%)
農業化学品	売上高	392	146	324	470	862	423	192	347	539	962	+31 (+8%)	+46	+23	+69 (+15%)	+100 (+12%)
	営業利益	144	38	77	115	259	120	50	90	140	260	-24 (-17%)	+12	+13	+25 (+22%)	+1 (0%)
化学品	売上高	179	102	97	199	378	188	101	104	205	393	+9 (+5%)	-1	+7	+6 (+3%)	+15 (+4%)
	営業利益	-3	5	2	7	4	-1	3	9	12	11	+2 (-)	-2	+7	+5 (+82%)	+7 (+200%)
ヘルスケア	売上高	33	11	16	27	60	28	12	12	24	52	-5 (-14%)	+1	-4	-3 (-11%)	-8 (-13%)
	営業利益	13	4	2	6	19	7	4	3	7	14	-6 (-46%)	0	+1	+1 (0%)	-5 (-30%)
卸売・その他・調整額	売上高	92	51	70	121	213	118	62	75	137	255	+26	+11	+5	+16	+42
	営業利益	-16	1	8	9	-7	-4	3	-1	2	-2	+12	+2	-9	-7	+5
合計	売上高	1,182	566	766	1,332	2,514	1,301	653	842	1,495	2,796	+119 (+10%)	+87	+76	+163 (+12%)	+282 (+11%)
	営業利益	283	128	157	285	568	296	154	186	340	636	+13 (+4%)	+26	+29	+55 (+19%)	+68 (+12%)

※ セグメント間の内部売上高又は振替高を含む
※ 卸売：日星産業、その他：日産物流・日産緑化・日産エンジニアリング・NC東京ベイ・日本ポリテック（2024年度より連結子会社化）・日本肥糧ほか、
調整額：企画本部ほか（内訳はp56、p57参照）
※ 2024年度実績はセグメント区分変更後の数値に置き換え済み（p58参照）

セグメント別　2025年度通期決算　業績予想比

（億円）

		2025年度 予想（2025年11月発表）					2025年度 実績					業績予想比		
		上期実績	3Q	4Q	下期	年間	上期	3Q	4Q	下期	年間	3Q	4Q	下期・年間
機能性材料	売上高	544	274	279	553	1,097	544	286	304	590	1,134	+12	+25	+37
	営業利益	174	81	66	147	321	174	94	85	179	353	+13	+19	+32
農業化学品	売上高	423	168	368	536	959	423	192	347	539	962	+24	-21	+3
	営業利益	120	42	98	140	260	120	50	90	140	260	+8	-8	0
化学品	売上高	188	103	105	208	396	188	101	104	205	393	-2	-1	-3
	営業利益	-1	3	6	9	8	-1	3	9	12	11	0	+3	+3
ヘルスケア	売上高	28	10	15	25	53	28	12	12	24	52	+2	-3	-1
	営業利益	7	2	6	8	15	7	4	3	7	14	+2	-3	-1
卸売・その他・調整額	売上高	118	40	59	99	217	118	62	75	137	255	+22	+16	+38
	営業利益	-4	-8	-2	-10	-14	-4	3	-1	2	-2	+11	+1	+12
合計	売上高	1,301	595	826	1,421	2,722	1,301	653	842	1,495	2,796	+58	+16	+74
	営業利益	296	120	174	294	590	296	154	186	340	636	+34	+12	+46

※ セグメント間の内部売上高又は振替高を含む
※ 卸売：日星産業、その他：日産物流、日産緑化、日産エンジニアリング、NC東京ベイ、日本ポリテック（2024年度より連結子会社化）、日本肥糧ほか、
調整額：企画本部ほか（内訳はp56,p57参照）

セグメント別　2026年度通期業績予想　前年同期比

（億円）

		2025年度 実績					2026年度 予想					前年同期比				
		1Q	2Q	上期	下期	年間	1Q	2Q	上期	下期	年間	1Q	2Q	上期	下期	年間
機能性材料	売上高	259	285	544	590	1,134	296	306	602	659	1,261	+37	+21	+58	+69	+127 (+11%)
	営業利益	82	92	174	179	353	83	95	178	208	386	+1	+3	+4	+29	+33 (+9%)
農業化学品	売上高	266	157	423	539	962	233	159	392	580	972	-33	+2	-31	+41	+10 (+1%)
	営業利益	86	34	120	140	260	72	39	111	159	270	-14	+5	-9	+19	+10 (+4%)
化学品	売上高	93	95	188	205	393	99	97	196	218	414	+6	+2	+8	+13	+21 (+5%)
	営業利益	7	-8	-1	12	11	10	-7	3	10	13	+3	+1	+4	-2	+2 (+17%)
ヘルスケア	売上高	16	12	28	24	52	18	7	25	30	55	+2	-5	-3	+6	+3 (+5%)
	営業利益	5	2	7	7	14	7	-2	5	6	11	+2	-4	-2	-1	-3 (-19%)
卸売・その他・調整額	売上高	65	53	118	137	255	45	55	100	95	195	-20	+2	-18	-42	-60
	営業利益	1	-5	-4	2	-2	-4	-6	-10	-2	-12	-5	-1	-6	-4	-10
合計	売上高	699	602	1,301	1,495	2,796	691	624	1,315	1,582	2,897	-8	+22	+14	+87	+101 (+4%)
	営業利益	181	115	296	340	636	168	119	287	381	668	-13	+4	-9	+41	+32 (+5%)

※ セグメント間の内部売上高又は振替高を含む
※ 卸売：日星産業、その他：日産物流・日産緑化・日産エンジニアリング・NC東京ベイ・日本ポリテック（2024年度より連結子会社化）・日本肥糧ほか、
調整額：企画本部ほか（内訳はp56、p57参照）

Nissan Chemical CORPORATION

Contents

01 2025年度通期 連結決算報告 P3

02 2026年度通期 業績予想 P8

03 セグメント概況 P16

04 ESGトピックス P41

05 参考資料 P46

ESGへの取り組み

E（環境）	2021年4月	ダイバーシティステートメントおよびダイバーシティビジョンを設定
	2022年5月	2050年にカーボンニュートラルへ 温室効果ガス（GHG）排出削減長期目標を設定（詳細はp45参照）
	2022年6月	メラミン停止によるGHG削減（26千トン、2018年度実績の約7%に相当）
S（社会）	2022年6月	気候変動対策委員会設置
	2025年9月	「統合レポート2025」を発行
	2025年9月	環境省「自然共生サイト」認定（日産ビオパーク西本郷（富山工場）、小野田工場ビオトープ）
G（ガバナンス）	2019年4月	指名・報酬諮問委員会設置（取締役会の任意の諮問機関）
	2019年6月	取締役等を対象に業績連動型株式報酬制度導入（株式給付信託）
	2025年6月	女性取締役（社外）2名選任（再任）（取締役は計10名、うち社外4名） 女性監査役（社外）1名選任（新任）（監査役は計4名、うち社外3名）
	2025年12月	「コーポレートガバナンス報告書」を更新
	2026年4月	役員報酬体系の一部改定（株式報酬比率の引き上げ） 変更前：基本報酬65%、業績報酬28%、株式報酬7% 変更後：基本報酬50%、業績報酬30%、株式報酬20%（ROE指標及びTSR指標に連動） ※業績報酬の連動割合（利益連動部分90%、ESG連動部分10%）に変更なし

ESGインデックス・イニシアチブ・外部評価

Dow Jones Best-in-Class Asia Pacific Index

- 2026年4月　構成銘柄に選定

※旧 Dow Jones Sustainability Asia Pacific Indexからの継続を含め、8年連続選定

S&P/JPX カーボン・エフィシェント指数

- 2025年6月
  構成銘柄に7年連続選定

FTSE

- 2025年6月　FTSE4Good Index Series、FTSE Blossom Japan Indexの構成銘柄に6年連続選定
- 2025年6月　FTSE Blossom Japan Sector Relative Indexの構成銘柄に4年連続選定

※FTSE Russell（FTSE International Limited と Frank Russell Companyの登録商標）はここに日産化学株式会社が第三者調査の結果、FTSE Blossom Japan Sector Relative Index組み入れの要件を満たし、本インデックスの構成銘柄となったことを証します。FTSE Blossom Japan Sector Relative Indexはサステナブル投資のファンドや他の金融商品の作成・評価に広く利用されます。

FTSE4Good　FTSE Blossom Japan　FTSE Blossom Japan Sector Relative Index

MSCI

- 2025年5月　MSCI　ESG格付け AからAAへ格上げ
- 2025年6月　MSCI日本株ESGセレクト・リーダーズ指数
  構成銘柄に2年連続選定

※MSCI指数への日産化学株式会社の組み入れ、および本ページにおけるMSCIロゴ、商標、サービスマーク、または指数名称の使用は、MSCIまたはその関係会社による日産化学株式会社の後援、保証、または販売促進ではありません。MSCI指数は、MSCIの独占的財産です。MSCIおよびMSCI指数の名称とロゴは、MSCIまたはその関係会社の商標またはサービスマークです。

2025 CONSTITUENT MSCI日本株 ESGセレクト・リーダーズ指数

Morningstar

- 2025年12月　　構成銘柄に選定

Japan ex-REIT Gender Diversity Tilt Index
構成銘柄に3年連続選定

健康経営優良法人 –ホワイト500-

- 2026年3月　10年連続認定

2026 健康経営優良法人 KENKO Investment for Health 大規模法人部門 ホワイト500

CDP

- 2026年1月
  水セキュリティにおいてAリストに選定

Water CDP A List 2025

外部イニシアティブへの参画

TCFD TASK FORCE ON CLIMATE-RELATED FINANCIAL DISCLOSURES　TNFD Taskforce on Nature-related Financial Disclosures　GX League

「子育てサポート企業」くるみん

- 2023年1月　2回連続認定

マテリアリティ（Vista2027 StageⅡにて一部見直し）

2027年の企業像実現のため、当社が取組むべきマテリアリティ（重要課題）を特定
取組みを推進することで社会とともに持続的な成長を目指す

▸▸▸1
人びとの暮らしに役立つ新たな価値の提供

▶ **日産化学サステナブルアジェンダ※1**

社会課題解決に貢献する製品・サービスの全売上に占める割合

60% 以上

（55%以上維持より上方修正）

※1 社会課題解決に貢献する製品・サービスの提供により、「地球と人の未来のためにできること」を追求する計画

▸▸▸2
自社事業基盤の強化

▶ **人材の確保・育成**

人材育成に関する社員意識調査肯定回答率

65% 以上

▶ **ダイバーシティ推進**

研究所女性総合職比率 **18% 以上**

▸▸▸3
レスポンシブル・ケア活動の継続的強化

▶ **GHG排出削減目標**

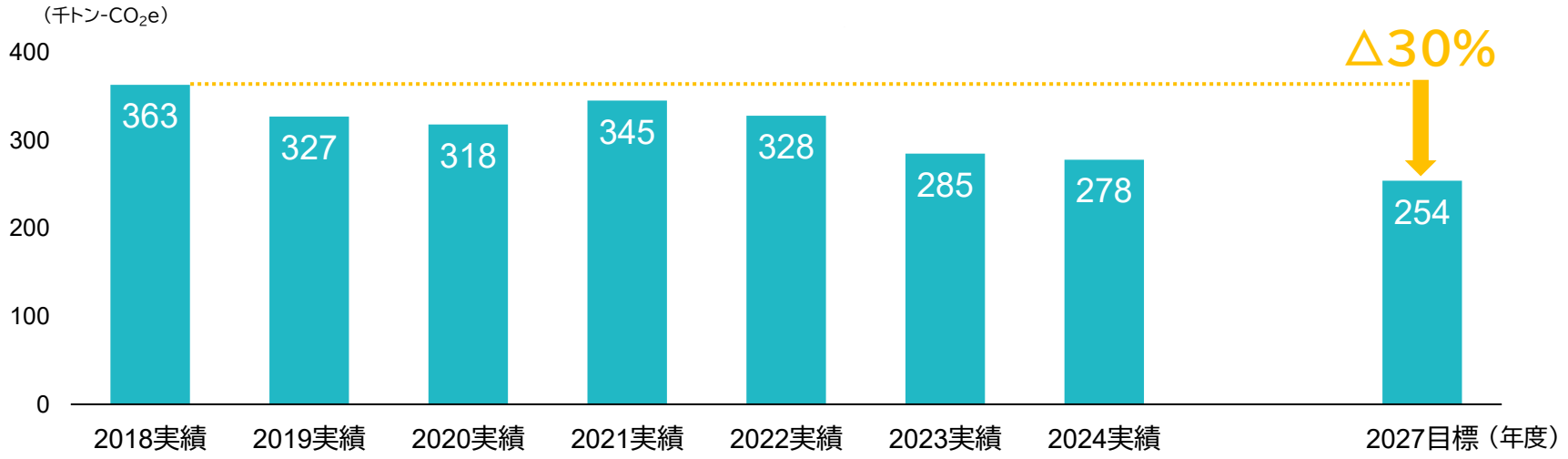
2018年度比 **30% 以上削減**

当社グループの最重要課題

コーポレート・ガバナンス、リスクマネジメント、コンプライアンスの強化

GHG排出量の削減

- 2050年のカーボンニュートラル実現に向け、従来の取り組みに加え、
  生産技術の改善や再生エネルギー導入などに注力する
- GHG排出量2027年度目標：2018年度比30%削減（SCOPE1+2、単体ベース）



他社とのGHG排出量の比較

（千トン-CO_2e）

年度	2019	2020	2021	2022	2023	2024
日産化学（連結ベース）	346	337	364	346	305	315
大手総合化学4社平均（連結ベース）	9,275	8,928	9,226	8,390	7,803	7,691

中期経営計画 Vista2027（2022-2027年度）における取り組み

- 硝酸プラントからのN_2O排出ゼロ
  （予定投資額 830百万円　変動費 70百万円/年）
- メラミン製造中止
- 小野田工場燃料転換
- ICP本格導入によるGHG排出削減推進
- フロン機器の削減
- 省エネ機器への更新

Contents

01 2025年度通期 連結決算報告 P3

02 2026年度通期 業績予想 P8

03 セグメント概況 P16

04 ESGトピックス P41

05 参考資料 P46

中期経営計画 Vista2027 StageⅡ（2025年度～2027年度）
（2025年5月発表）

Nissan Chemical CORPORATION

損益および経営指標

（億円）

	2025年度 実績	2026年度 予想	2027年度 中計	2027年度 旧中計
売上高	2,796	2,897	2,930	2,850
営業利益	636	668	650	670
経常利益	659	688	655	680
純利益※1	497	515	480	500
EBITDA※2	791	854	834	-
EPS（円/株）	368.26	387.11	366.28	371.67
自己資本比率	71.9%	-	71.9%	-
ネットD/Eレシオ※3	0.01倍	-	0.05倍	-

（経営指標）	2025年度 実績	2026年度 予想	2025年度～2027年度 中計	2027年度 旧中計
売上高営業利益率	22.7%	23.1%	20%以上	20%以上
ROE	20.3%	19.6%	18%以上	18%以上
配当性向	54.9%	54.8%	55%以上	55%以上
総還元性向	75.7%	75.0%	75%以上	75%以上

為替レート（円/ドル）	151	150	140

セグメント別売上高・営業利益

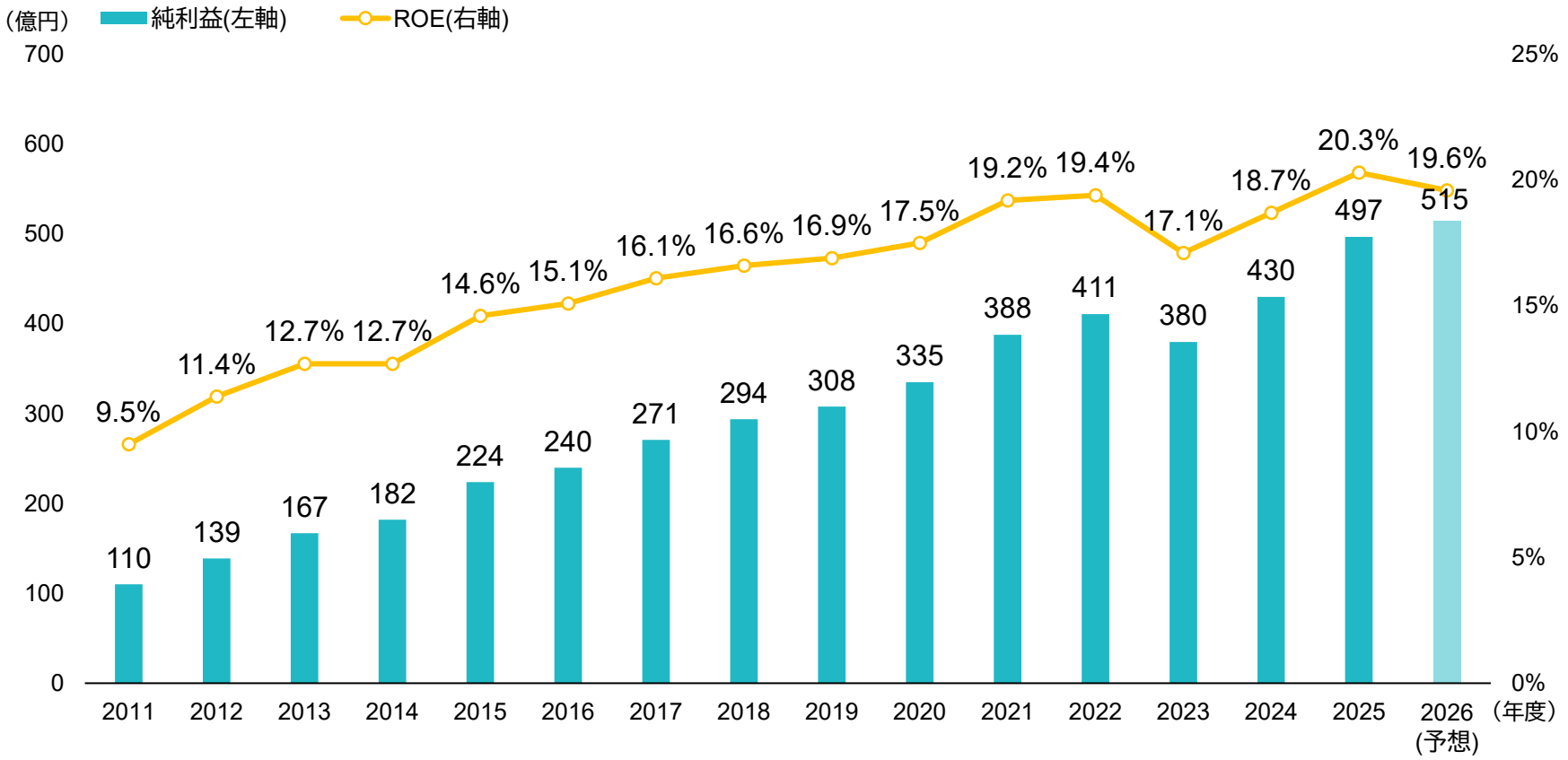
（億円）

		2025年度 実績	2026年度 予想	2027年度 中計	2027年度 旧中計
機能性材料	売上高	1,134	1,261	1,224	1,172
	営業利益	353	386	342	380
農業化学品	売上高	962	972	975	823
	営業利益	260	270	259	210
化学品	売上高	393	414	437	401
	営業利益	11	13	24	39
ヘルスケア	売上高	52	55	64	115
	営業利益	14	11	24	43
卸売・その他・調整	売上高	255	195	230	339
	営業利益	-2	-12	1	-2
企画本部※4	売上高	1	2	11	44
	営業利益	-53	-56	-50	-47
合計	売上高	2,796	2,897	2,930	2,850
	営業利益	636	668	650	670

※1 純利益は、親会社株主に帰属する純利益を指す ※2 EBITDA = 営業利益 + 減価償却費 ※3 ネットD/Eレシオ =（借入金、社債、CP - 現金預金）/ 株主資本
※4 企画本部は卸売・その他・調整額の内数 ※5 Vista2027 StageⅡの中計数値に将来の戦略投資（M&A）による影響は含まない

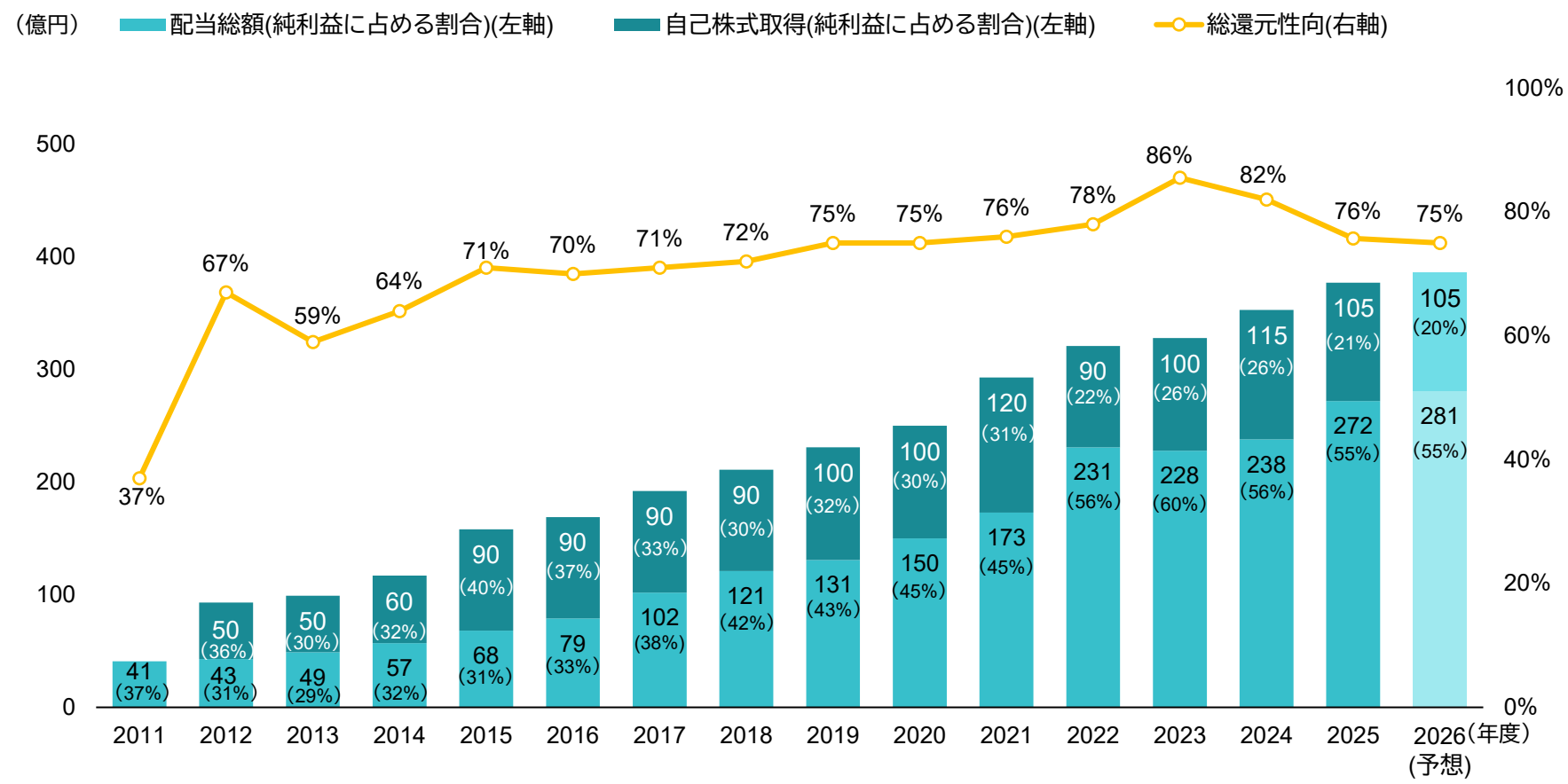
ROEの推移

- ROEを従前より最重要の経営指標とし、高水準を維持
- 中期経営計画(2025-2027年度)では18%以上が目標
- 2025年度実績は20.3%



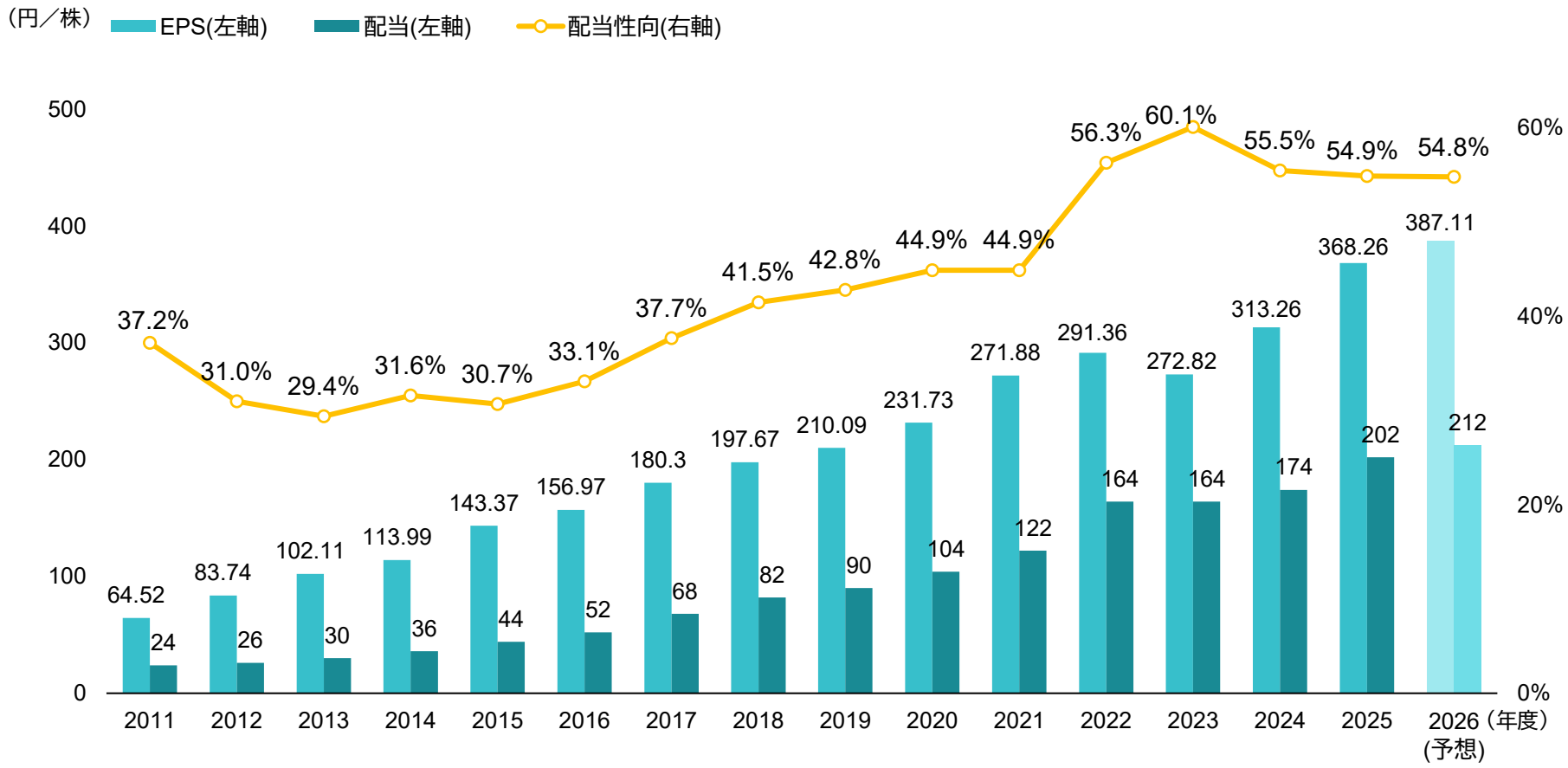
株主還元　総還元性向

- 中期経営計画(2025-2027年度)では75%以上が目標
- 2025年度実績は75.7%



株主還元　配当性向

- 2022年5月発表の中期経営計画Stage Ⅰ（2022-2024年度）にて45%から55%以上へ引き上げ
- 現行の中期経営計画（2025-2027年度）では引き続き55%以上が目標
- 安定的・継続的な配当方針とし、2023年度は前年比減益だが配当は同額を維持（164円/株）
- 2024年度の配当は174円/株、2025年度は202円/株、2026年度は212円/株と3年連続増配を見込む



株主還元　自己株式取得

- ROE向上を目的に2006年度より開始
- 2006-25年度取得総額1,455億円、5,228万株（取得開始前発行済株式の27.9%）
- 取得株はすべて消却済み
- 今後も自己株式を継続的に取得し、株主還元を強化
- 2026年5月に自己株式取得105億円を発表

2006-2025年度　自己株式取得実績（2009年度、2011年度は自己株式取得なし）

年度	2006	2007	2008	2010	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	合計
自己株式取得総数（千株）※1	3,500	3,399	7,355	2,167	6,372	3,263	2,764	3,333	2,621	2,292	1,682	2,138	1,829	2,033	1,356	1,665	2,335	2,181	52,284
取得価額総額（億円）※1	47	50	80	28	50	50	60	90	90	90	90	100	100	120	90	100	115	105	1,455
自己株式消却総数（千株）	3,000	3,635	7,000	3,000	6,000	4,000	3,000	2,000	2,000	3,000	2,000	3,000	1,000	2,000	1,700	2,500	2,000	2,000	52,835
発行済株式総数（百万株）	185	181	174	171	165	161	158	156	154	151	149	146	145	143	141	139	137	135	-
期末自己株式数（千株）※2	1,367	1,233	1,660	885	1,258	522	287	1,621	2,242	1,535	1,218	523	1,352	1,384	1,029	187	518	691	-
株主総還元性向（配当+ 自己株式取得）（%）	60	56	118	53	67	59	64	71	70	71	72	75	75	76	78	86	82	76	-

2021-2026年度　自己株式取得・消却状況

年度	2021			2022			2023			2024			2025			2026予想
	上期	下期	年間	上期	下期	年間	上期	下期	年間	上期	下期	年間	上期	下期	年間	年間
自己株式取得総数（千株）※1	1,262	771	2,033	683	673	1,356	805	860	1,665	1,061	1,274	2,335	1,434	747	2,181	2,100（上限）
取得価額総額（億円）※1	70	50	120	50	40	90	50	50	100	50	65	115	65	40	105	105（上限）
自己株式消却総数（千株）※3	2,000	0	2,000	1,700	0	1,700	1,500	1,000	2,500	1,000	1,000	2,000	0	2,000	2,000	-

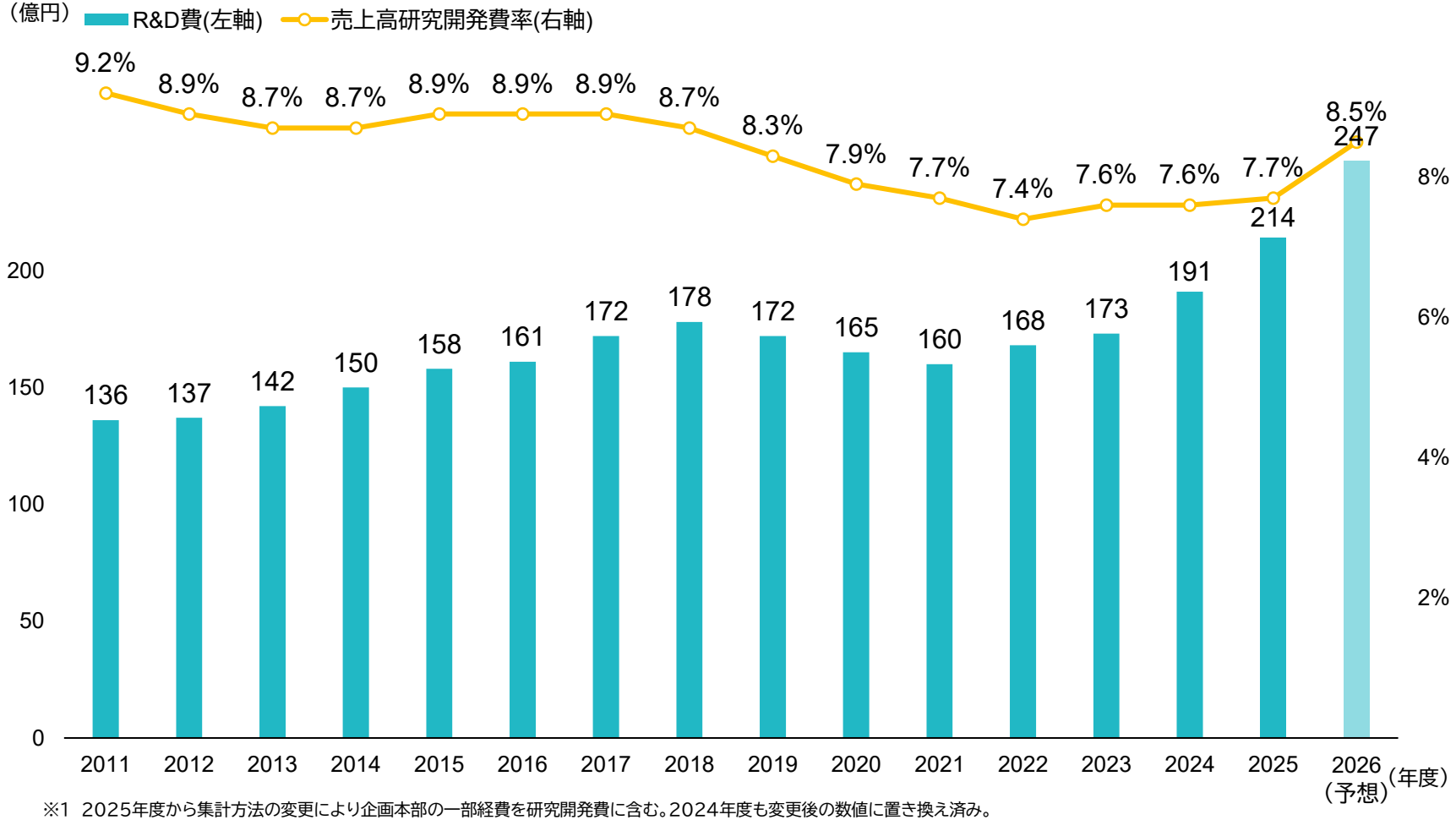
※1　単元未満株式買取に伴う自己株式取得を除く　※2　単元未満株式、業績連動型株式報酬制度導入に伴う自己株式取得を含む
※3　2025年度の自己株式消却は、2025年11月10日、および2026年3月12日消却分

キャッシュマネジメント（単体ベース）

目標現預金残高水準 ＝ 必要下限額 ＋ 流動性リスク対応［1/3×（長期借入金年間返済予定額 ＋ 短期借入残）］＋ 偶発リスク対応

研究開発費の推移

- 研究開発費は半導体を中心とした機能性材料と農業化学品にて増加基調
- 売上高研究開発費率は7-9%と高水準を維持



※1 2025年度から集計方法の変更により企画本部の一部経費を研究開発費に含む。2024年度も変更後の数値に置き換え済み。

研究開発投資の考え方

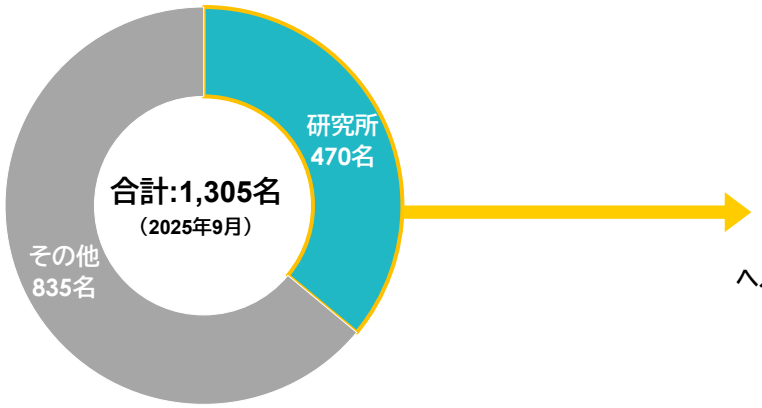
- 研究開発に多額の投資を行ってもなお、会社全体で高い営業利益率を確保
- 総合職の約40%は研究開発に関わる人材

セグメント別研究開発費

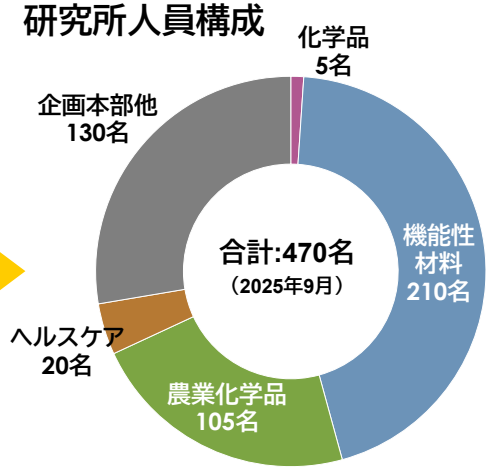
セグメント	2025年度 実績 売上高（億円）	営業利益（億円）	売上高営業利益率	研究開発費（億円）	売上高研究開発費率
機能性材料	1,134	353	31.1%	103	9.1%
農業化学品	962	260	27.0%	45	4.7%
企画本部他※1	-	-	-	66	-
合計（企画本部他含む）	2,796	636	22.7%	214	7.7%

※1 企画本部、化学品、ヘルスケア他

総合職 人員構成



セグメント別 研究所人員構成



※ 表記している人数は概数

長期業績推移

（億円）

	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026（予想）
売上高	1,692	1,602	1,490	1,542	1,486	1,538	1,637	1,712	1,769	1,803	1,934	2,049	2,068	2,091	2,080	2,281	2,267	2,514	2,796	2,897
営業利益	248	174	192	198	155	195	222	253	286	314	350	371	386	425	510	523	482	568	636	668
経常利益	244	169	192	194	159	205	237	264	295	317	362	391	400	439	537	558	516	580	659	688
純利益	155	101	128	130	110	139	167	182	224	240	271	294	308	335	388	411	380	430	497	515
EBITDA	345	276	301	303	259	291	308	338	383	403	455	480	492	530	612	633	620	712	791	854
売上高営業利益率	14.6%	10.9%	12.8%	12.9%	10.4%	12.7%	13.6%	14.8%	16.2%	17.4%	18.1%	18.1%	18.7%	20.3%	24.5%	22.9%	21.3%	22.6%	22.7%	23.1%
ROE	15.6%	10.3%	12.6%	11.9%	9.5%	11.4%	12.7%	12.7%	14.6%	15.1%	16.1%	16.6%	16.9%	17.5%	19.2%	19.4%	17.1%	18.7%	20.3%	19.6%
EPS(円／株)	85.15	57.26	74.00	75.94	64.52	83.74	102.11	113.99	143.37	156.97	180.30	197.67	210.09	231.73	271.88	291.36	272.82	313.26	368.26	387.11
配当(円／株)	20	22	24	24	24	26	30	36	44	52	68	82	90	104	122	164	164	174	202	212
配当性向	23.5%	38.4%	32.4%	31.6%	37.2%	31.0%	29.4%	31.6%	30.7%	33.1%	37.7%	41.5%	42.8%	44.9%	44.9%	56.3%	60.1%	55.5%	54.9%	54.8%
自己株式取得	50	80	-	28	-	50	50	60	90	90	90	90	100	100	120	90	100	115	105	-
総資産	1,727	1,723	1,814	1,834	1,901	1,992	2,080	2,239	2,282	2,317	2,460	2,470	2,495	2,655	2,797	2,987	3,235	3,308	3,551	-
純資産	1,012	968	1,077	1,124	1,196	1,267	1,378	1,513	1,569	1,637	1,764	1,821	1,855	2,006	2,080	2,215	2,309	2,362	2,591	-
現預金	76	97	148	211	279	319	308	313	353	357	377	362	306	324	347	296	227	275	357	-
有利子負債	344	455	421	399	389	381	361	351	331	308	286	266	246	227	227	273	410	405	384	-
自己資本比率	58.0%	55.5%	58.7%	60.7%	62.4%	63.0%	65.7%	66.9%	68.1%	69.9%	71.0%	73.0%	73.7%	74.9%	73.6%	73.1%	70.3%	70.5%	71.9%	-
設備投資	138	107	144	87	89	81	91	87	95	135	144	99	155	143	124	194	202	176	197	270
減価償却費	97	102	110	104	105	95	85	85	97	89	105	109	105	104	102	110	138	144	155	186
研究開発費	125	137	131	126	136	137	142	150	158	161	172	178	172	165	160	168	173	191	214	247
同　売上高比率	7.4%	8.6%	8.8%	8.2%	9.2%	8.9%	8.7%	8.7%	8.9%	8.9%	8.9%	8.7%	8.3%	7.9%	7.7%	7.4%	7.6%	7.6%	7.7%	8.5%

※　2021- :会計方針の変更影響を含む
※　2024- :企画本部の一部経費を研究開発費に含む
※　設備投資:キャッシュ・フローベース

セグメント別売上高・営業利益推移

売上高(A)

(億円)

	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026 (予想)
機能性材料	494	518	528	588	630	655	716	817	826	846	1,001	1,134	1,261
農業化学品	457	475	520	581	627	640	638	658	816	821	862	962	972
化学品	343	343	348	349	357	343	319	376	390	356	378	393	414
ヘルスケア	88	87	80	75	70	70	67	66	67	63	60	52	55
卸売	544	556	552	595	679	679	698	804	991	1,038	1,172	1,289	1,378
その他	209	209	240	215	246	224	238	236	264	301	292	318	375
調整額	-423	-419	-465	-469	-560	-543	-585	-877	-1,073	-1,158	-1,251	-1,352	-1,558
合計	1,712	1,769	1,803	1,934	2,049	2,068	2,091	2,080	2,281	2,267	2,514	2,796	2,897

営業利益(B)

	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026 (予想)
機能性材料	120	120	125	142	150	170	224	276	254	225	293	353	386
農業化学品	92	108	132	164	184	193	182	181	231	234	259	260	270
化学品	19	39	38	34	30	13	15	38	14	0	4	11	13
ヘルスケア	23	20	17	12	10	9	4	28	30	28	19	14	11
卸売	17	18	17	18	20	21	25	29	37	37	41	38	35
その他	6	5	10	6	9	7	8	7	9	6	6	20	17
調整額	-24	-24	-25	-26	-32	-27	-33	-49	-52	-48	-54	-60	-64
合計	253	286	314	350	371	386	425	510	523	482	568	636	668

セグメント資産(2025年度)(D)

772
1,115
338
84
534
253
455
3,551

営業利益率(B)/(A)

	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026 (予想)
機能性材料	24.3%	23.2%	23.7%	24.1%	23.8%	26.0%	31.3%	33.8%	30.8%	26.6%	29.3%	31.1%	30.6%
農業化学品	20.1%	22.7%	25.4%	28.2%	29.3%	30.2%	28.5%	27.5%	28.3%	28.5%	30.0%	27.0%	27.8%
化学品	5.5%	11.4%	10.9%	9.7%	8.4%	3.8%	4.7%	10.1%	3.6%	0.1%	1.1%	2.8%	3.1%
ヘルスケア	26.1%	23.0%	21.3%	16.0%	14.3%	12.9%	6.0%	42.4%	44.8%	44.4%	31.7%	26.9%	20.0%
卸売	3.1%	3.2%	3.1%	3.0%	2.9%	3.1%	3.6%	3.6%	3.7%	3.6%	3.5%	2.9%	2.5%
その他	2.9%	2.4%	4.2%	2.8%	3.7%	3.1%	3.4%	3.0%	3.4%	2.0%	2.1%	6.3%	4.5%
合計	14.8%	16.2%	17.4%	18.1%	18.1%	18.7%	20.3%	24.5%	22.9%	21.3%	22.6%	22.7%	23.1%

ROA(2025年度)(B)/(D)

45.7%
23.3%
3.3%
16.7%
7.1%
7.9%
17.9%

※ 売上高はセグメント間の内部売上高又は振替高を含む
※ 2021- :会計方針の変更による売上高減少を含む
※ 卸売: 日星産業、その他: 日産物流、日産緑化、日産エンジニアリング、NC東京ベイ、日本ポリテック(2024年度より連結子会社化)、日本肥糧、調整額: 企画本部ほか
※ 2022年4月に組織改定(ヘルスケアおよび企画本部)を実施。2020年度以前は組織改定前、2021年度以降は改定後ベース

※ 2019- : 連結調整(固定資産未実現利益、棚卸資産未実現利益など)は、2018以前は各セグメントに配賦していたが、2019以降は調整額で一括処理
※ 2025- : 新方式セグメント別営業利益
2024年度実績はセグメント区分変更後の数値に置き換え済み(p58参照)

セグメント別売上高　四半期推移（2023年度～2026年度業績予想）

（億円）

	2023年度 実績					2024年度 実績					2025年度 実績					2026年度 予想				2025年度 予想（2025年11月発表）	
	1Q	2Q	3Q	4Q	年間	1Q	2Q	3Q	4Q	年間	1Q	2Q	3Q	4Q	年間	1Q	2Q	下期	年間	4Q	年間
機能性材料	208	197	214	227	846	235	251	256	259	1,001	259	285	286	304	1,134	296	306	659	1,261	279	1,097
農業化学品	188	165	132	336	821	204	188	146	324	862	266	157	192	347	962	233	159	580	972	368	959
化学品	91	88	96	81	356	89	90	102	97	378	93	95	101	104	393	99	97	218	414	105	396
ファインケミカル	30	30	30	26	116	31	32	34	32	129	34	34	32	37	137	35	33	72	140	35	134
基礎化学品	61	58	66	55	240	58	58	68	65	249	59	61	69	67	256	64	64	146	274	70	262
ヘルスケア	20	15	13	15	63	15	18	11	16	60	16	12	12	12	52	18	7	30	55	15	53
卸売	243	245	283	267	1,038	275	288	308	301	1,172	300	288	357	344	1,289	324	313	741	1,378	317	1,216
その他	64	59	60	118	301	63	57	88	84	292	79	69	77	93	318	88	104	183	375	95	318
調整額	-265	-261	-302	-330	-1,158	-294	-297	-345	-315	-1,251	-314	-304	-372	-362	-1,352	-367	-362	-829	-1,558	-353	-1,317
合計	549	508	496	714	2,267	587	595	566	766	2,514	699	602	653	842	2,796	691	624	1,582	2,897	826	2,722

※ セグメント間の内部売上高又は振替高を含む
※ 卸売：日星産業、その他：日産物流、日産緑化、日産エンジニアリング、NC東京ベイ、日本ポリテック（2024年度より連結子会社化）、日本肥糧、調整額：企画本部ほか

セグメント別営業利益　四半期推移（2023年度～2026年度業績予想）

（億円）

	2023年度 実績					2024年度 実績					2025年度 実績					2026年度 予想				2025年度 予想（2025年11月発表）	
	1Q	2Q	3Q	4Q	年間	1Q	2Q	3Q	4Q	年間	1Q	2Q	3Q	4Q	年間	1Q	2Q	下期	年間	4Q	年間
機能性材料	65	46	63	51	225	71	74	80	68	293	82	92	94	85	353	83	95	208	386	66	321
農業化学品	66	50	29	89	234	70	74	38	77	259	86	34	50	90	260	72	39	159	270	98	260
化学品	9	-10	4	-3	0	7	-10	5	2	4	7	-8	3	9	11	10	-7	10	13	6	8
ヘルスケア	11	7	5	5	28	6	7	4	2	19	5	2	4	3	14	7	-2	6	11	6	15
卸売	9	9	10	9	37	10	10	11	10	41	11	9	9	9	38	8	8	19	35	8	36
その他	2	0	-3	7	6	1	-1	1	5	6	5	3	2	10	20	4	5	8	17	7	15
調整額	-12	-11	-15	-10	-48	-21	-15	-11	-7	-54	-15	-17	-8	-20	-60	-16	-19	-29	-64	-17	-65
合計	150	91	93	148	482	144	139	128	157	568	181	115	154	186	636	168	119	381	668	174	590

※ 卸売：日星産業、その他：日産物流、日産緑化、日産エンジニアリング、NC東京ベイ、日本ポリテック（2024年度より連結子会社化）、日本肥糧、調整額：企画本部ほか
※ 2025年度より新方式セグメント別営業利益、2024年度実績はセグメント区分変更後の数値に置き換え済み（p58参照）

セグメント区分変更影響　2024年度セグメント別営業利益

- 2025年度より、DXおよび企画本部の一部において、旧方式では各セグメントに配賦していたが、新方式では各セグメントに配賦せず調整額に含める
- 2024年度実績はセグメント区分変更後の数値に置き換え済みであり、影響額は以下のとおり

（億円）

	2024年度　実績（セグメント区分変更前ベース）					2024年度　実績（セグメント区分変更後ベース）					セグメント区分変更　前後差				
	1Q	2Q	3Q	4Q	年間	1Q	2Q	3Q	4Q	年間	1Q	2Q	3Q	4Q	年間
機能性材料	70	74	79	67	290	71	74	80	68	293	+1	0	+1	+1	+3
農業化学品	69	73	37	77	256	70	74	38	77	259	+1	+1	+1	0	+3
化学品	7	-11	5	1	2	7	-10	5	2	4	0	+1	0	+1	+2
ヘルスケア	6	7	3	3	19	6	7	4	2	19	0	0	+1	-1	0
卸売	10	10	11	10	41	10	10	11	10	41	0	0	0	0	0
その他	1	-1	1	5	6	1	-1	1	5	6	0	0	0	0	0
調整額	-19	-13	-8	-6	-46	-21	-15	-11	-7	-54	-2	-2	-3	-1	-8
合計	144	139	128	157	568	144	139	128	157	568	0	0	0	0	0

※ 卸売：日星産業、その他：日産物流、日産緑化、日産エンジニアリング、NC東京ベイ、日本ポリテック（2024年度より連結子会社化）、日本肥糧、調整額：企画本部ほか

主要製品用途一覧

セグメント	製品名		主用途
機能性材料	半導体	ARC®(KrF、ArF)	半導体用反射防止コーティング材
		多層材料(OptiStack®)	半導体用多層プロセス材料(Si-HM、SOC)
		EUV材料	EUVプロセス材料(下層膜、Si-HM)
		三次元実装材料	半導体用仮貼り合せ材
	ディスプレイ	サンエバー	液晶配向材用ポリイミド
		(主要モード) VA	Vertical Alignment: テレビ
		IPS	In-Plane Switching: スマートフォン、タブレット、PC、モニター、車載
	無機コロイド	スノーテックス	コロイダルシリカ: 研磨剤(シリコンウェハー、化合物半導体、半導体CMP等)、特殊鋼板
		オルガノゾル・モノマーゾル	有機溶媒・モノマー分散シリカゾル: フィルム表面処理、電子機器、樹脂添加剤
		オイル&ガス材料	シェールオイル・ガス採掘効率向上材
農業化学品	除草剤	タルガ	大豆、なたね、てんさい
		パーミット	とうもろこし、さとうきび、稲
		ラウンドアップ	非選択性茎葉処理除草剤: 非農耕地、果樹園
		アルテア	稲
		ベルダー	稲
	殺虫剤	グレーシア	野菜、茶、果樹
	殺菌剤	ライメイ	ばれいしょ、野菜、ブドウ
		ダイセン(マンゼブ)	果樹、野菜
	動物医薬品	フルララネル	ペット用外部・内外部寄生虫薬BRAVECTO®、鶏・牛・羊用EXZOLT®原薬
化学品	ファインケミカル	テピック	エポキシ樹脂: ソルダーレジストインク材料、LED封止材等、粉体塗料硬化剤
		メラミンシアヌレート	難燃剤
		環境化学品	プール、浄化槽用殺菌消毒剤
		ファインオキソコール	化粧品原料、潤滑油原料、電子材料用接着剤原料
	基礎化学品	アドブルー®	ディーゼル車排ガス浄化用高品位尿素水
		高純度硫酸	半導体用洗浄剤
		アンモニア、硫酸、硝酸、尿素	
ヘルスケア		リバロ原薬	高コレステロール血症治療薬
		ファインテック	課題解決型受託事業および共同開発型事業

※ ARC®およびOptiStack®はBrewer Science, Inc. の登録商標
※ BRAVECTO®およびEXZOLT®はMerck & Co., Inc. の子会社の登録商標
※ アドブルー®はドイツ自動車工業会(VDA)の登録商標

免責事項・著作権

本資料に記載されている将来の当社事業に関する見通しは、資料作成時点で入手可能な情報に基づいて当社が判断したものであり、将来の当社業績を保証するものではありません。様々な不確実要素により、実際の業績は予測と大きく異なる結果になる可能性があります。

また、本資料は投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する決定は、利用者ご自身のご判断で行われるようお願いします。

本決算説明資料に掲載されている全てのコンテンツは、日産化学株式会社が所有しています。

Nissan Chemical
CORPORATION